

あわら市事業所アンケート調査

調査結果

事業所アンケート調査	1
1. 調査の目的	1
2. 調査概要	1
3. 調査結果のまとめ	3
4. 調査結果	6
4－1. 回答事業所の概要等	6
4－2. 雇用の状況について	11
4－3. 仕事と生活の調和に関する取組について	20
4－4. 出張者（訪問者）に関する状況について	24
4－5. 雇用に関する支援制度の活用状況について	33
アンケート調査票	35

事業所アンケート調査

1. 調査の目的

あわら市における人口減少問題を見据えた今後の将来展望を検討していくに当たり、市内の事業所の地元雇用の現状や今後の展望などを把握するため、事業者アンケート調査を実施した。

2. 調査概要

調査は、あわら市内に所在する事業所より 300 事業所を無作為に抽出し、郵送により実施した。

有効回収数は 114 票、回収率は 38.0%であった。

調査概要

項目	概要
名称	・ 事業所アンケート調査
調査対象	・ あわら市内に所在する事業所 300 事業所（無作為に抽出）
配布、回収方法	・ 郵送：300 通
調査日	【配布】 平成 27 年 7 月 24 日（金）発送 【回収】 平成 26 年 8 月 7 日（金） 投函締切
送付物	・ 発送用封筒 角 2 封筒（宛名ラベル貼付）1 枚 ・ 調査協力のお願い：A 4 片面 1 枚 ・ 雇用に関する支援制度案内：A 3 両面 1 枚 ・ 調査票 : A 3 両面 1 枚 ・ 返信用封筒：長 3 封筒 (市政策課行) 1 枚
回収数及び回収率	・ 有効回収数：114 票 ・ 回収率：38.0%

事業所アンケート 設問構成

項目	設問	分析内容・備考
事業所概要	・業種	回答者の属性と各設問のクロス分析を実施することで、属性ごとの特性を把握する
	・事業所の形態	
	・事業所の所在地	
	・従業員規模 (契約、派遣社員等含む)	
	・市内での事業期間 (年数)	
雇用の現状と意向	・従業員の出身地 (割合) (市内／近隣市町／その他県内／その他)	従業員の地元雇用の現状等を把握
	・従業員の最終学歴 (現状/将来的希望)	
	・近年の雇用状況 (過去3年程度の採用者数、うち地元出身者数)	
	・今後 (おおむね5年後) の人材確保に関する意向 (従業員数の拡大／維持／縮小)	今後の人材確保の意向及び希望する支援策を把握することで、将来の展望と目指すべき方向を検討する材料とする
	・従業員の確保・定着のため希望する支援策	
	・外国人の雇用状況と今後の意向	
仕事と生活の調和に関する取組状況	・ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組	ワーク・ライフ・バランスや子育て支援への取組状況を把握することで、将来の展望を検討する材料とする
	・子育て支援、介護支援の取組	
県外からの出張者 (訪問者) について	・月平均人数	県外からの出張者 (訪問者) の動向を把握し、市内での宿泊等に係る問題点や意向を踏まえ、出張者の市内宿泊を促し、産業振興や活性化につなげるために今後取り組むべき施策検討の材料とする
	・1回当たりの滞在時間	
	・主な交通手段	
	・主な宿泊地	
	・宿泊地を選ぶ理由	
	・宿泊施設を選ぶ理由	
	・宿泊施設 (具体名)	
雇用に関する支援制度の活用状況	・あわら市で長く滞在してもらうためのアイデア (自由回答)	雇用に関する支援制度の知名度、活用状況、活用予定について把握することで、今後取り組むべき施策を検討する材料とする
	・雇用に関する支援制度の活用状況と今後の活用予定 ※『雇用に関する支援制度案内』参照のうえ回答	
その他	・その他意見、要望等 (自由回答)	設問にとらわれず、事業所からさまざまなアイデアを頂くためのコメント欄 (自由記述)

3. 調査結果のまとめ

(1) 回答事業所の概要等

- ・アンケート回答事業所は不動産業を除く各業種に分布し、製造業、サービス業、建設業、卸売・小売業、電気・ガス・水道業、運輸・通信業、金融・保険業等の順に多い。事業所の形態は単独事業所が6割以上、支社・支店・営業所・工場が2割強、本社・本店が1割強となる。製造業や運輸・通信業は、単独事業所以外の形態の割合が他業種に比べ大きい傾向にある。
- ・所在地は、金津地区が5割弱を占めている。次いで伊井地区、温泉地区が各1割以上を占めている。金津地区には製造業、卸売・小売業など多くの業種が所在する。伊井地区は製造業、温泉地区はサービス業が多い。
- ・従業員の規模は、3割弱が4人以下の事業所であり、30人以下の事業所が3/4を占めている。製造業、サービス業等に100人以上の事業所がみられる。事業所数の多い金津地区と温泉地区には多様な従業員規模の事業所がみられる。
- ・市内での営業年数は、20年以上が8割を占めている。

(2) 雇用の状況について

- ・授業員の居住地は、市内、次いで「福井市・坂井市・永平寺町」を挙げる事業所が多く、市内及び近隣市町が多い。卸売・小売業、電気・ガス・水道業、建設業等で市内の割合が高い。
- ・現在の従業員の最終学歴は、「中学・高校卒業」を挙げる事業所が多い。将来の雇用予定は「学歴は問わない」が4割強を占める。現状、将来ともに電気・ガス・水道業では「中学・高校卒業」、金融・保険業では「大学・大学院卒業」の割合が比較的高い。運輸・通信業、卸売・小売業では、将来について「学歴は問わない」が半数以上を占めている。
- ・平成26年度に新卒採用した事業所は2割強、中途採用をした事業所は4割弱となる。新卒、中途ともに「近隣市町」と「あわら市」からの採用がほとんどである。あわら市からの採用人数については、平成24年度以降、新卒は減少傾向、中途採用は増加傾向にある。
- ・今後、(おおむね5年後)の従業員の確保については、従業員規模の拡大意向のある事業所が半数弱を占め、うち「地元雇用を中心」と「地元を含む幅広い地域からの雇用」とがほぼ同数である。「現在の従業員規模を維持したい」は4割弱を占める。
- ・業種別では、卸売・小売業での地元雇用を中心とした拡大意向が比較的高い。従業員の規模別では30～49人とその前後の規模の事業所の拡大意向が強くなっている。100人以上の事業所については、「地元雇用を中心」の割合が比較的低く、「地元を含む幅広い地域からの雇用」の割合が高い。
- ・従業員の確保のためにあればよい支援策については、「就業希望者と企業とのマッチングの機会の提供」、次いで「人材確保、育成に関する情報の提供」、「U I Jターン就職の推進」、「就業者研修や求職者の技能訓練等の支援」等が挙げられている。
- ・外国人を雇用している事業所は「研修生、技能実習生」が1割程度、他の人材は数%、今後の雇用を考えている事業所は、各人材とも1割に満たない。現状で外国人雇用が比較的多いのは、製造業、今後の雇用を考えているのは、製造業卸売・小売業等となる。

(3) 仕事と生活の調和に関する取組について

- ・ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組については、4 割の事業所が特に取り組んでいない。「時間外労働の縮減」には半数以上の事業所が取り組んでおり、「有給休暇の取得促進」「リフレッシュ休暇、記念日休暇の実施」に取り組む事業所も比較的が多い。
- ・業種別では卸売小売業、製造業、建設業の半数以上が特に取り組んでいないとする一方、金融・保険業では比較的取組が進んでいる。また、従業員 100 人以上の事業所は、すべての取組について 100 人未満の事業所の平均取組率を上回っている。
- ・従業員の子育て支援や介護支援の取組については 4 割強の事業所が特に取り組んでいない。「就業規則に育児・介護に関する規定がある」のは 5 割弱、「育児・介護における休暇制度を設けている」のは 4 割弱、「勤務時間短縮などの措置を講じている」のは 1/4 で、その他の取組の取組率は低い。
- ・業種別では電気・ガス・水道業、建設業、運輸・通信業の半数以上が特に取り組んでいないとする一方、金融・保険業では比較的取組が進んでいる。また、従業員 100 人以上の事業所では「就業規則に育児・介護に関する規定がある」、「育児・介護における休暇制度を設けている」をはじめとする取組が進んでいる一方、従業員 4 人以下など従業員数の少ない事業所は概して取組率が低くなっている。

(4) 出張者（訪問者）に関する状況について

- ・県外からの出張者（訪問者）がある事業所は 7 割弱で、月平均の出張者（訪問者）数は「1～15 人弱」が全体の 6 割、外からの出張者（訪問者）がある事業所の 8 割以上を占めている。
- ・県外からの出張者（訪問者）の滞在期間は、日帰り、1 泊が多く、2 泊以上は少ない。
- ・県外からの出張者（訪問者）の主な交通手段は、車、次いで電車（えちぜん鉄道、JR）が多い。
- ・県外からの出張者（訪問者）の主な宿泊地としては福井市、あわら市がほぼ同程度。事業所数の多い金津地区では、主な宿泊先として福井市があわら市を上回っている。
- ・宿泊地選択の理由としては「目的地が近い」、「交通の便がよい」、「価格が安い（宿泊費や食費など）」、「よい宿泊施設がある」などが挙げられる。主な宿泊地があわら市の事業所については、「目的地が近い」、主な宿泊地が福井市の事業所については、「交通の便がよい」、「価格が安い（宿泊費や食費など）」、「よい宿泊施設がある」が多く挙げられている。
- ・外からの出張者（訪問者）の宿泊施設選択の理由としては、「宿泊費が安い」、「立地がよい」、「客室設備がよい」、「サービスがよい（朝食無料など）」（26.9%）、などが挙げられる。主な宿泊地があわら市の事業所については、「料理がよい」「口コミなどで評判がよい」が比較的多く、主な宿泊地が福井市の事業所については、「立地がよい」が特に多いほか、「大手チェーンである」を挙げる事業所もある。

(5) 雇用に関する支援制度の活用状況について

- ・各支援制度ともに知名度はおおむね 30%程度で、制度自体を知らない事業所が半数を超え、活用している事業所も多くはない。比較的活用されているのは、「インターンシップ応援補

助金」と「若者就職ナビ「働くなら、福井！」で1割程度が活用、今後の活用予定が比較的多いのは「ふくいインターンシップNAVI」で1割強が予定している。

- ・従業員の規模別では、100 人以上の事業所では制度を知っている事業所が4～6割程度を占め、「インターンシップ応援補助金」は5割、「就職困難者等雇用補助金」は4割の事業所が活用している。一方、100 人未満の事業所では制度自体を知らない事業所が多く、利用率も低くなっている。今後の活用予定についても、同様に100 人以上の事業所の方が高くなっている。

4. 調査結果

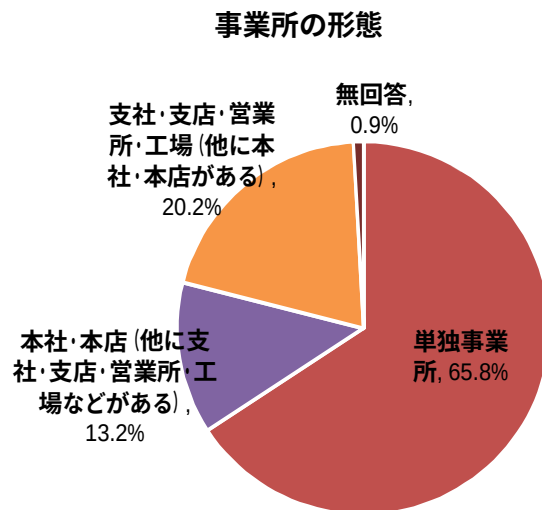
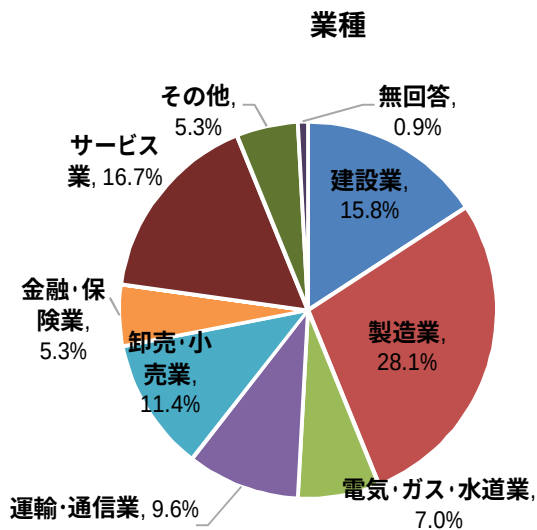
4-1. 回答事業所の概要等

(1) 業種・事業所の形態

回答事業所の業種は、製造業（32 事業所、28.1%）、サービス業（19 事業所、16.7%）、建設業（18 事業所、15.8%）、卸売・小売業（14 事業所、12.3%）、電気・ガス・水道業（8 事業所、7.0%）、運輸・通信業（11 事業所、9.6%）、金融・保険業（6 事業所、5.3%）、その他（6 事業所、5.3%）となる。不動産業はみられない。

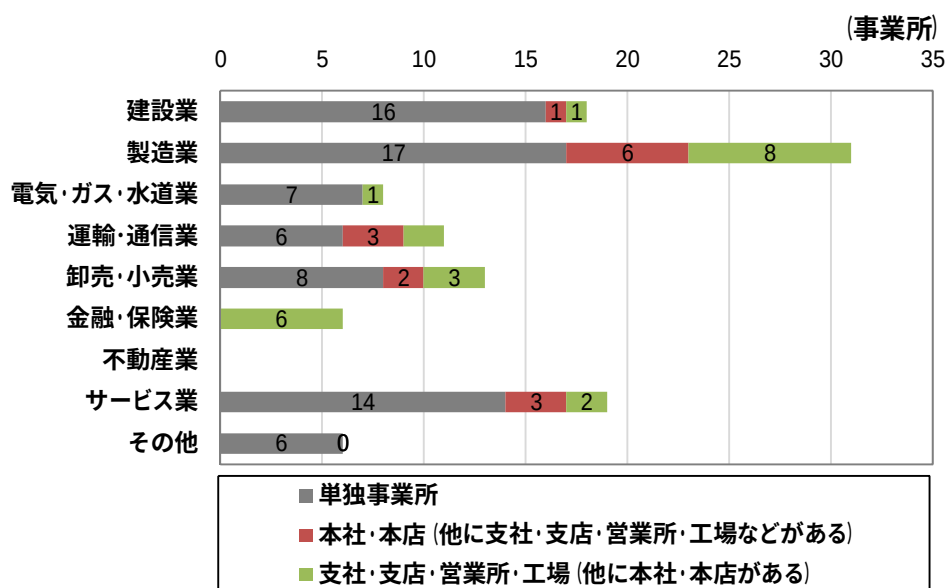
回答事業所の形態は、単独事業所（75 事業所、65.8%）、支社・支店・営業所・工場（23 事業所、20.2%）、本社・本店（15 事業所、13.2%）となる。

業種			事業所の形態		
業種	回答数 (事業所)	割合 (%)	事業所の形態	回答数 (事業所)	割合 (%)
建設業	18	15.8%	単独事業所	75	65.8%
製造業	32	28.1%	本社・本店 (他に支社・支店・営業所・工場などがある)	15	13.2%
電気・ガス・水道業	8	7.0%	支社・支店・営業所・工場 (他に本社・本店がある)	23	20.2%
運輸・通信業	11	9.6%	無回答	1	0.9%
卸売・小売業	13	11.4%	総計	114	100.0%
金融・保険業	6	5.3%			
不動産業	0	0.0%			
サービス業	19	16.7%			
その他	6	5.3%			
無回答	1	0.9%			
総計	114	100.0%			



製造業や運輸・通信業は、単独事業所以外の割合が他業種に比べ大きい。金融保険業はすべて支社・支店・営業所・工場となっている。

業種別事業所の形態



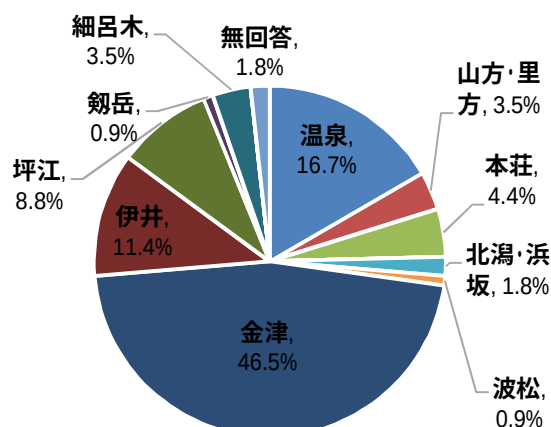
※業種不詳、無回答を除く

(2) 所在地

事業所の所在地は、金津地区が 53 事業所 (46.5%) と最も多く、温泉地区 (19 事業所、16.7%)、伊井地区 (13 事業所、11.4%)、坪江地区 (10 事業所、8.8%) も比較的多くなっている。新郷地区、吉崎地区の事業所はみられない。金津地区には製造業、卸売・小売業など多くの業種が所在する。伊井地区は製造業、温泉地区はサービス業が多い。

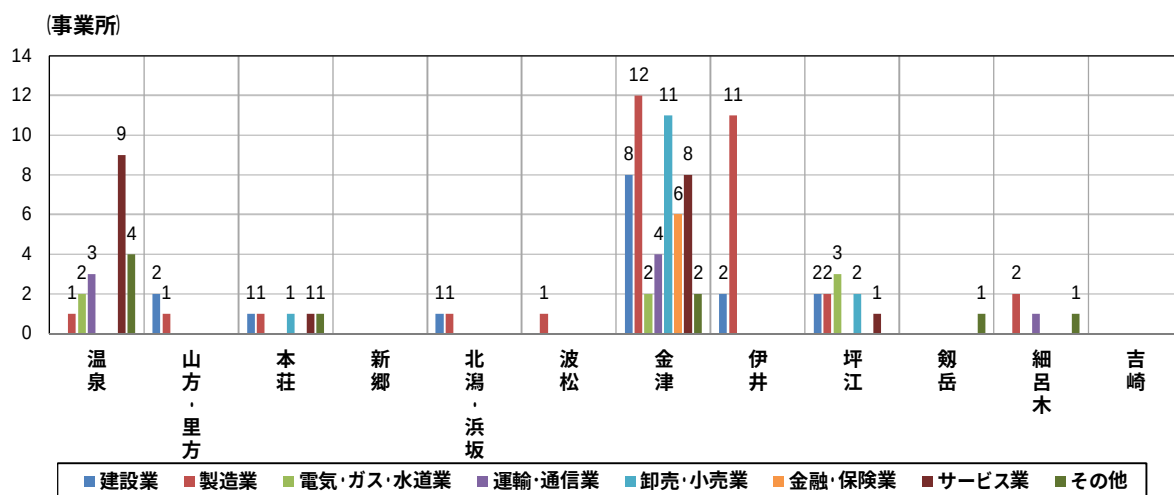
所在地

所在地	回答数 (事業所)	割合 (%)
温泉	19	16.7%
山方・里方	4	3.5%
本荘	5	4.4%
新郷	0	0.0%
北潟・浜坂	2	1.8%
波松	1	0.9%
金津	53	46.5%
伊井	13	11.4%
坪江	10	8.8%
劔岳	1	0.9%
細呂木	4	3.5%
吉崎	0	0.0%
無回答	2	1.8%
総計	114	100.0%



所在地別業種

所在地	回答数(事業所)										合計
	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	サービス業	その他	無回答	
温泉	0	1	2	3	0	0	0	9	4	0	19
山方・里方	2	1	0	0	0	0	0	0	0	1	4
本荘	1	1	0	0	1	0	0	1	1	0	5
新郷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北潟・浜坂	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
波松	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
金津	8	12	2	4	11	6	0	8	2	0	53
伊井	2	11	0	0	0	0	0	0	0	0	13
坪江	2	2	3	0	2	0	0	1	0	0	10
鵜岳	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
細呂木	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	4
吉崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
総計	17	32	8	8	14	6	0	19	9	1	114



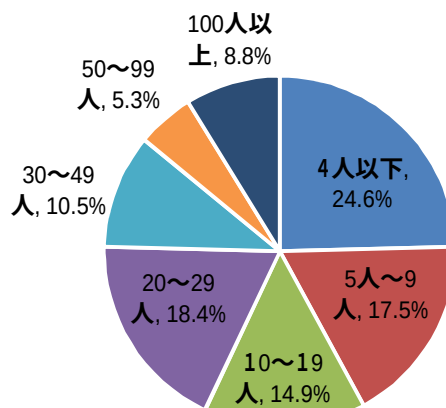
※所在地不詳、無回答を除く

(3) 従業員の規模

休業員の規模は、4人以下が最も多く28事業所(24.6%)を占める。次いで、20～29人(21事業所、18.4%)、5～9人(20事業所、17.5%)、10～19人(17事業所、14.9%)で、30人以下が3/4を占めている。業種別では、製造業、サービス業等に100人以上の事業所がみられる。所在地別では、事業所数の多い金津地区と温泉地区で多様な従業員規模の事業所がみられる。

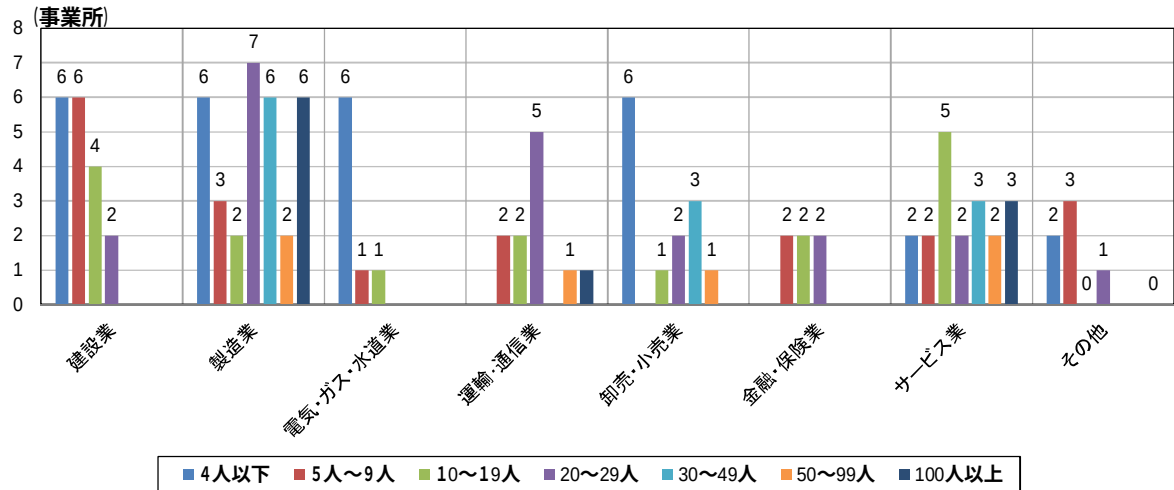
従業員の規模

従業員の規模	回答数(事業所)	割合(%)
4人以下	28	24.6%
5人～9人	20	17.5%
10～19人	17	14.9%
20～29人	21	18.4%
30～49人	12	10.5%
50～99人	6	5.3%
100人以上	10	8.8%
総計	114	100.0%



業種別従業員の規模

従業員の規模	回答数(事業所)									
	建設業	製造業	電気・ガス・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	サービス業	その他	無回答
	6	6	6	0	6	0	0	2	2	0
5人～9人	6	3	1	2	0	2	0	2	3	1
10～19人	4	2	1	2	1	2	0	5	0	0
20～29人	2	7	0	5	2	2	0	2	1	0
30～49人	0	6	0	0	3	0	0	3	0	0
50～99人	0	2	0	1	1	0	0	2	0	0
100人以上	0	6	0	1	0	0	0	3	0	0
総計	18	32	8	11	13	6	0	19	6	1

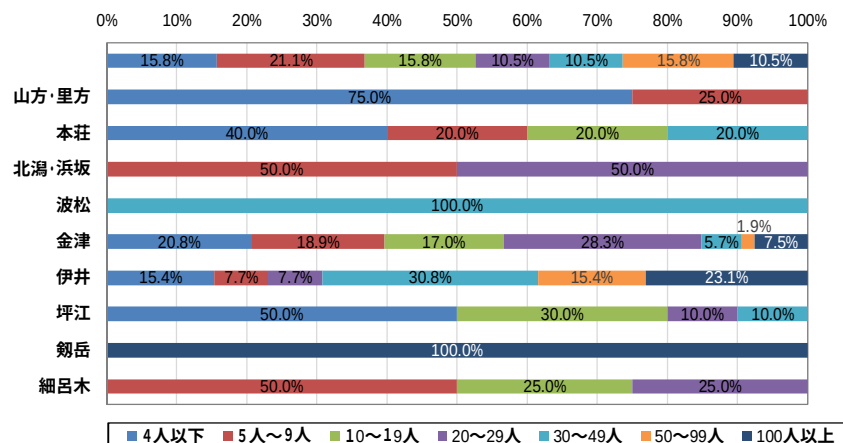


※業種不詳を除く

所在地別の従業員規模別事業所数

従業員の規模	回答数(事業所)							合計
	4人以下	5人～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100人以上	
	3	4	3	2	2	3	2	19
山方・里方	3	1	0	0	0	0	0	4
本荘	2	1	1	0	1	0	0	5
新郷	0	0	0	0	0	0	0	0
北潟・浜坂	0	1	0	1	0	0	0	2
波松	0	0	0	0	1	0	0	1
金津	11	10	9	15	3	1	4	53
伊井	2	1	0	1	4	2	3	13
坪江	5	0	3	1	1	0	0	10
剱岳	0	0	0	0	0	0	1	1
細呂木	0	2	1	1	0	0	0	4
吉崎	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	2	0	0	0	0	0	0	2
総計	28	20	17	21	12	6	10	114

所在地別の従業員の規模別事業所の割合



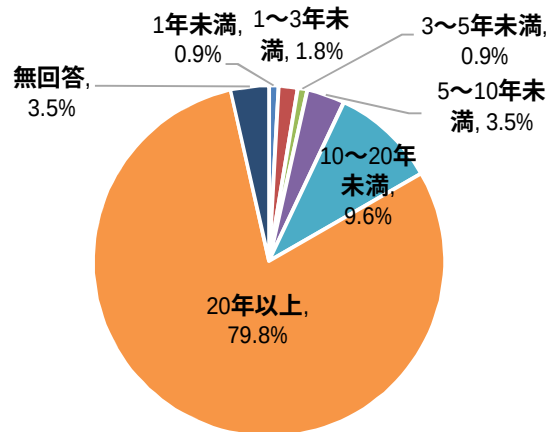
※所在地不詳を除く

(4) 市内での営業年数

市内での営業年数は、20年以上の事業所が91事業所(79.8%)を占めている。ほとんどの地区で20年以上が7割以上を占めている。本荘地区では20年未満の割合が他地区より高く4割となっている。波松地区は10～20年未満の1社のみである。

市内での営業年数

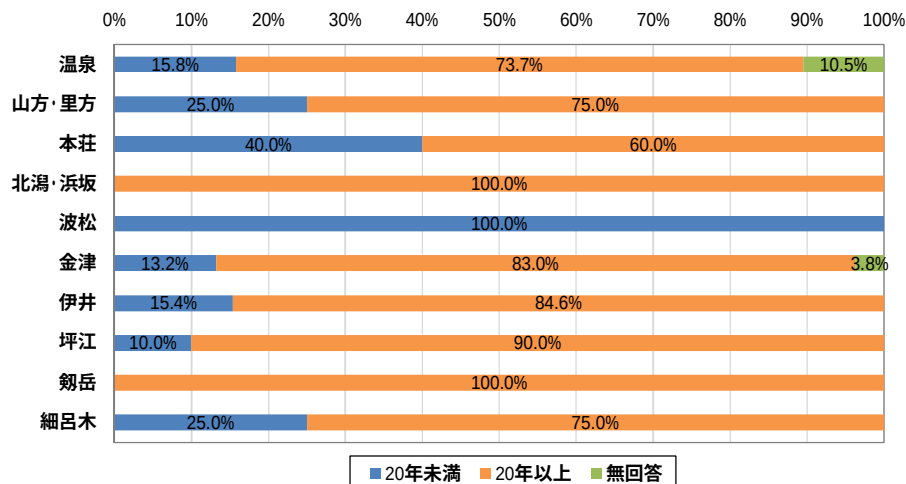
市内での営業年数	回答数(事業所)	割合(%)
1年未満	1	0.9%
1～3年未満	2	1.8%
3～5年未満	1	0.9%
5～10年未満	4	3.5%
10～20年未満	11	9.6%
20年以上	91	79.8%
無回答	4	3.5%
総計	114	100.0%



所在地別の市内での営業年数別別事業所数

市内での営業年数	回答数(事業所)							総計
	1年未満	1～3年未満	3～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上	無回答	
温泉	0	1	1	0	1	14	2	19
山方・里方	0	0	0	0	1	3	0	4
本荘	1	0	0	0	1	3	0	5
新郷	0	0	0	0	0	0	0	0
北潟・浜坂	0	0	0	0	0	2	0	2
波松	0	0	0	0	1	0	0	1
金津	0	0	0	3	4	44	2	53
伊井	0	0	0	0	2	11	0	13
坪江	0	1	0	0	0	9	0	10
劔岳	0	0	0	0	0	1	0	1
細呂木	0	0	0	0	1	3	0	4
吉崎	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	1	0	1	0	2
総計	1	2	1	4	11	91	4	114

所在地別の市内での営業年数別別事業所数の割合



※所在地不詳を除く

4-2. 雇用の状況について

(1) 従業員の居住地

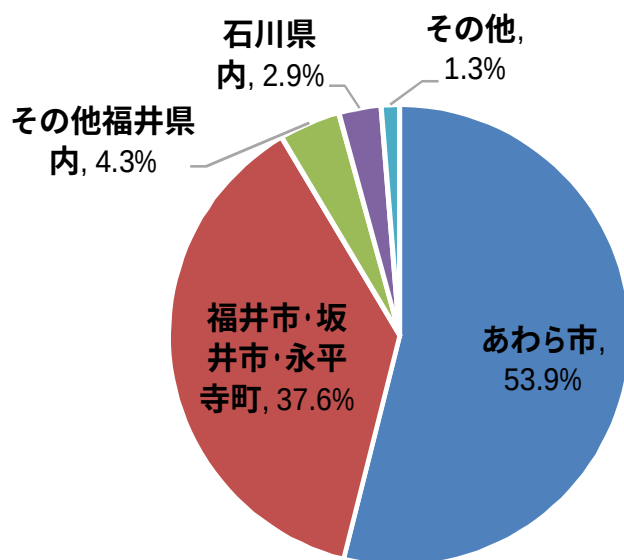
従業員の居住地割合の平均は、「あわら市」53.9%、「福井市・坂井市・永平寺町」37.6%となっている。1社当たりの従業員規模は考慮しておらず、実人数の割合ではないが、従業員の居住地は市内及び近隣市町の割合が高い。

従業員の居住地

	回答数(事業所)								
	0%	0%超20%未満	20%以上40%未満	40%以上60%未満	60%以上80%未満	80%以上100%未満	100%	無回答	合計
あわら市	6	7	22	31	13	17	16	1	113
福井市・坂井市・永平寺町	19	11	27	29	4	19	4	0	113
その他福井県内	69	36	6	2	0	0	0	0	113
石川県内	79	29	4	1	0	0	0	0	113
その他	104	7	1	0	0	1	0	0	113

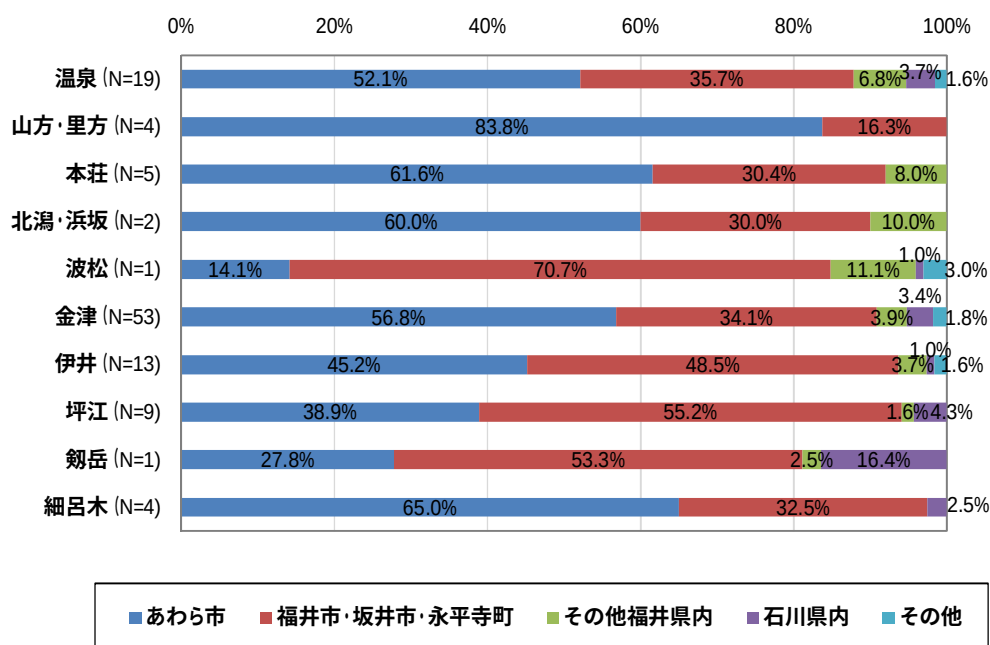
	割合(%)									平均
	0%	0%超20%未満	20%以上40%未満	40%以上60%未満	60%以上80%未満	80%以上100%未満	100%	無回答	合計	
あわら市	5.3%	6.2%	19.5%	27.4%	11.5%	15.0%	14.2%	0.9%	100.0%	53.9%
福井市・坂井市・永平寺町	16.8%	9.7%	23.9%	25.7%	3.5%	16.8%	3.5%	0.0%	100.0%	37.6%
その他福井県内	61.1%	31.9%	5.3%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	4.3%
石川県内	69.9%	25.7%	3.5%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	2.9%
その他	92.0%	6.2%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	100.0%	1.3%

※全項目無回答を除く



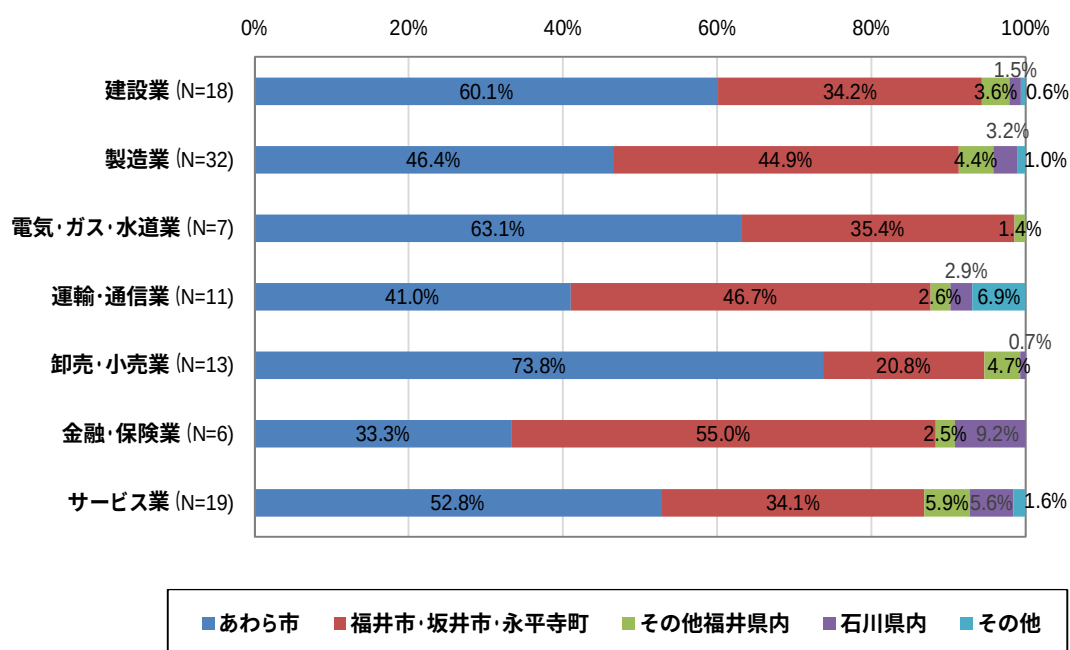
業種別でみると、卸売・小売業、電気・ガス・水道業、建設業等はあわら市内の割合が大きい。また、所在地別では、事業所の多い金津地区、温泉地区ではあわら市内の割合が５割強となっている。他の地区は、事業所数が少ないこともあり、割合にばらつきがある。

所在地別の従業員の平均の居住地割合



※所在地不詳、無回答を除く

業種別の従業員の平均の居住地割合



※業種不詳、無回答を除く

(2) 従業員の最終学歴

現従業員の最終学歴の割合の平均は、「中学・高校卒業」64.8%、「専門学校・短期大学卒業」14.7%、「大学・大学院卒業」19.3%、その他、0.9%となっている。将来の雇用予定は「学歴は問わない」が43.6%を占める。

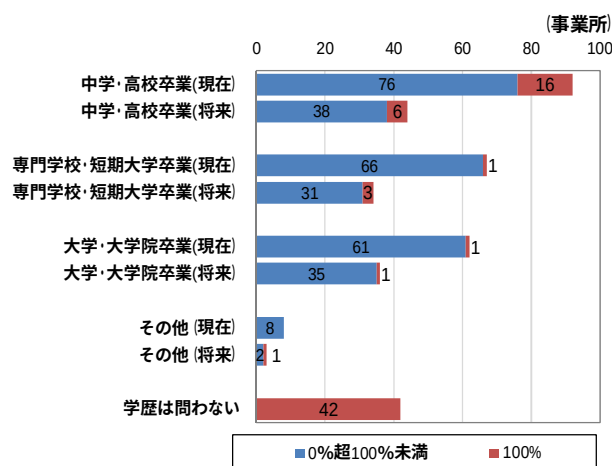
従業員の最終学歴

	回答数(事業所)								合計
	0%	0%超20%未満	20%以上40%未満	40%以上60%未満	60%以上80%未満	80%以上100%未満	100%	無回答	
中学・高校卒業(現在)	6	5	9	11	24	27	16	0	98
中学・高校卒業(将来)	52	6	2	13	9	8	6	1	97
専門学校・短期大学卒業(現在)	30	39	17	6	1	3	1	1	98
専門学校・短期大学卒業(将来)	62	10	15	4	0	2	3	1	97
大学・大学院卒業(現在)	36	21	24	9	2	5	1	0	98
大学・大学院卒業(将来)	60	7	14	6	4	4	1	1	97
その他(現在)	90	5	2	0	0	0	0	1	98
その他(将来)	94	1	1	0	0	0	1	0	97
学歴は問わない	53						42	2	97

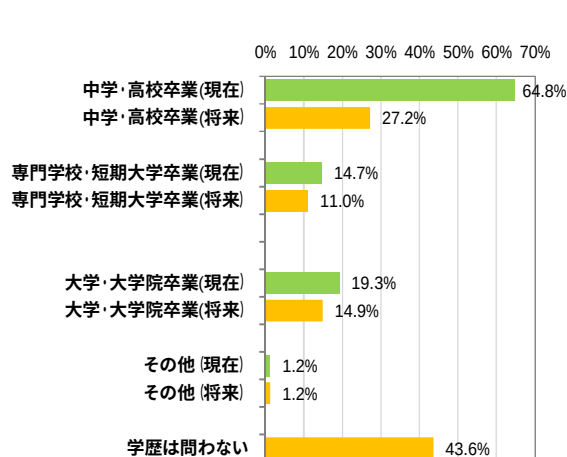
	割合(%)								平均
	0%	0%超20%未満	20%以上40%未満	40%以上60%未満	60%以上80%未満	80%以上100%未満	100%	無回答	
中学・高校卒業(現在)	6.1%	5.1%	9.2%	11.2%	24.5%	27.6%	16.3%	0.0%	64.8%
中学・高校卒業(将来)	53.6%	6.2%	2.1%	13.4%	9.3%	8.2%	6.2%	1.0%	27.2%
専門学校・短期大学卒業(現在)	30.6%	39.8%	17.3%	6.1%	1.0%	3.1%	1.0%	1.0%	14.7%
専門学校・短期大学卒業(将来)	63.9%	10.3%	15.5%	4.1%	0.0%	2.1%	3.1%	1.0%	11.0%
大学・大学院卒業(現在)	36.7%	21.4%	24.5%	9.2%	2.0%	5.1%	1.0%	0.0%	19.3%
大学・大学院卒業(将来)	61.9%	7.2%	14.4%	6.2%	4.1%	4.1%	1.0%	1.0%	14.9%
その他(現在)	91.8%	5.1%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.9%
その他(将来)	96.9%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	1.2%
学歴は問わない	54.6%						43.3%	2.1%	43.6%

※現状の全項目、将来の全項目無回答、いずれも無回答を除く
 ※平均は、(回答%の合計) / (無回答を除く事業所数) で算出

従業員の最終学歴(0を除く事業所数)

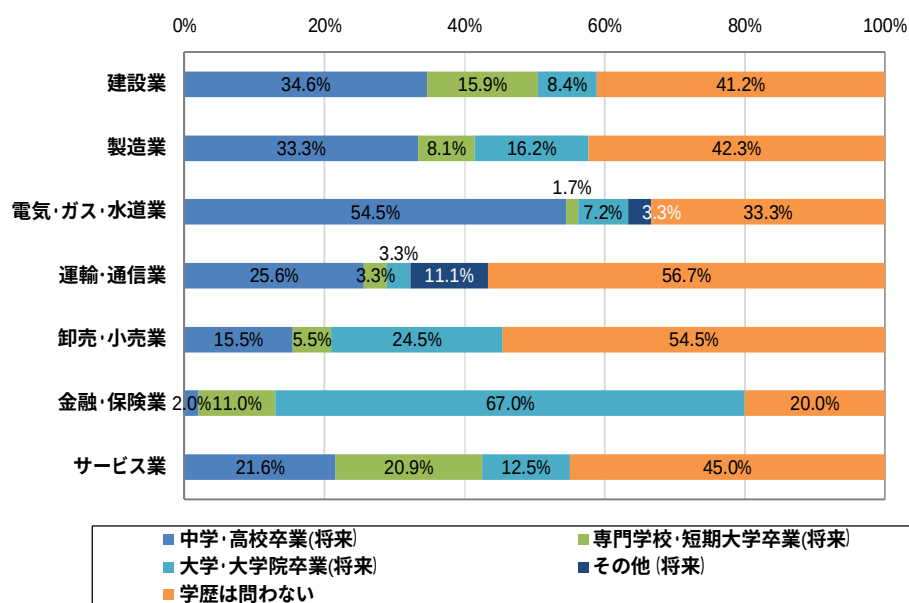
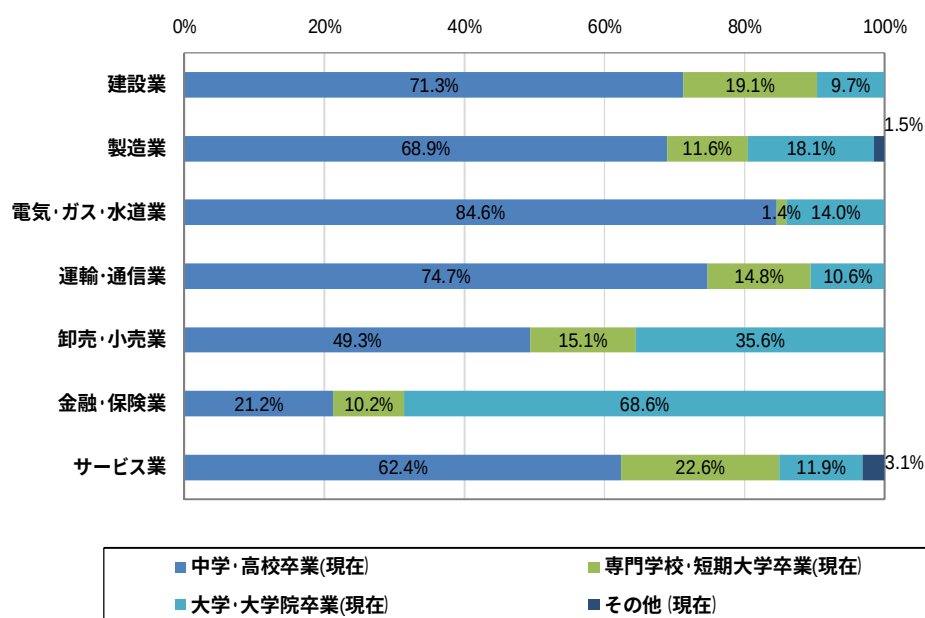


従業員の最終学歴の平均割合



現状、将来ともに電気・ガス・水道業では「中学・高校卒業」、金融・保険業では「大学、大学院卒業」の割合が比較的大きい。これらの業種では、将来について「学歴は問わない」の割合が比較的小さい。一方、運輸・通信業、卸売・小売業では、将来の雇用予定について「学歴は問わない」が半数以上を占めている。

業種別の従業員の最終学歴の割合



※業種：不詳、その他、無回答を除く

※平均は、(回答%の合計) / (無回答を除く事業所数) で算出

(3) 過去3年(平成24年度～26年度)の採用状況について

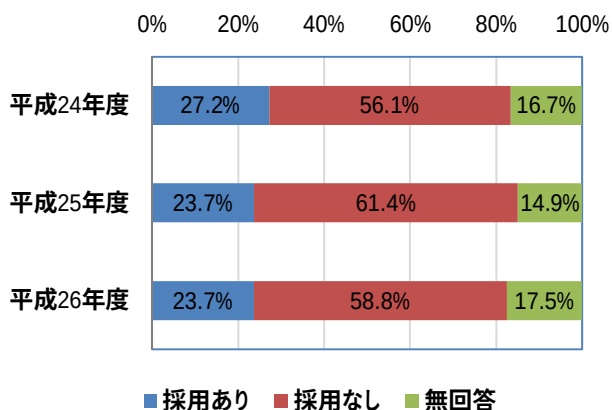
平成26年度に新卒採用した事業所は27事業所(23.7%)、採用人数は延べ86人となる。
 平成26年度に中途採用した事業所は45事業所(39.5%)、採用人数は延べ208人となる。
 平成24年度以降、新卒採用した事業所は減少傾向、中途採用した事業所は増加傾向にある。
 採用者の居住地は、新卒採用、中途採用ともに「近隣市町」と「あわら市」が大半を占める。
 あわら市からの採用人数については、平成24年度以降、新卒は減少傾向、中途採用は増加傾向にある。

従業員の採用

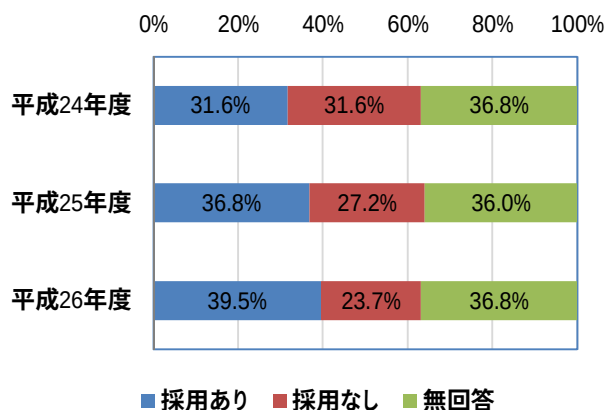
	新卒採用の有無(回答数)				新卒採用人数(人)				中途採用の有無(回答数)				中途採用人数(人)			
	採用あり	採用なし	無回答	全体	新卒採用	あわら市	近隣市町	その他	採用あり	採用なし	無回答	全体	中途採用	あわら市	近隣市町	その他
平成24年度	31	64	19	114	89	36	48	5	36	36	42	114	226	58	144	24
平成25年度	27	70	17	114	85	33	48	4	42	31	41	114	201	69	105	27
平成26年度	27	67	20	114	86	30	56	0	45	27	42	114	208	79	105	24

	新卒採用の有無(回答数)				採用割合(%)				中途採用の有無(回答数)				採用割合(%)			
	採用あり	採用なし	無回答	全体	新卒採用	あわら市	近隣市町	その他	採用あり	採用なし	無回答	全体	中途採用	あわら市	近隣市町	その他
平成24年度	27.2%	56.1%	16.7%	100.0%	100.0%	40.4%	53.9%	5.6%	31.6%	31.6%	36.8%	100.0%	253.9%	65.2%	161.8%	27.0%
平成25年度	23.7%	61.4%	14.9%	100.0%	100.0%	38.8%	56.5%	4.7%	36.8%	27.2%	36.0%	100.0%	236.5%	81.2%	123.5%	31.8%
平成26年度	23.7%	58.8%	17.5%	100.0%	100.0%	34.9%	65.1%	0.0%	39.5%	23.7%	36.8%	100.0%	241.9%	91.9%	122.1%	27.9%

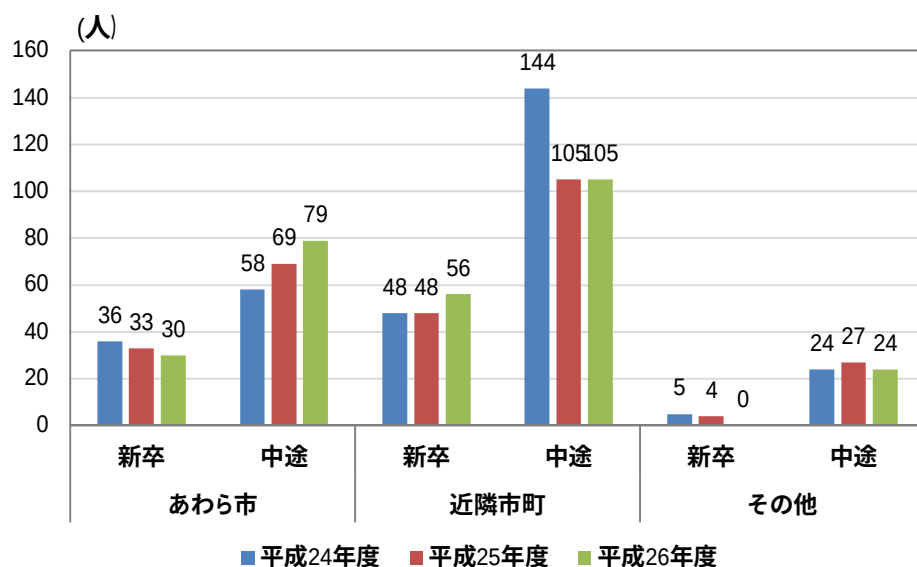
新卒採用の有無



中途採用の有無



居住地別採用数



(4) 今後（おおむね 5 年後）の従業員の確保について

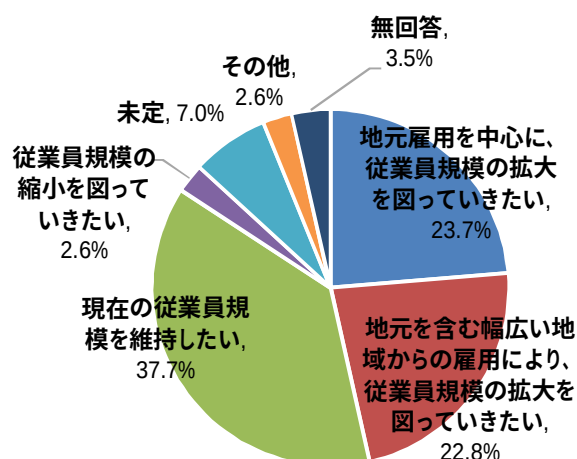
今後、（おおむね 5 年後）の従業員の確保については、「現在の従業員規模を維持したい」が 43 事業所（37.7%）と最も多い。「地元雇用を中心に、従業員規模の拡大を図っていききたい」（27 事業所、23.7%）と「地元を含む幅広い地域からの雇用により、従業員規模の拡大を図っていききたい」（26 事業所、22.8%）がほぼ同数で、半数弱の事業所が従業員の拡大意向を示している。

今後(おおむね 5 年後)の従業員の確保

おおむね5年後の従業員の確保	回答数 (事業所)	割合 (%)
地元雇用を中心に、従業員規模の拡大を図っていききたい	27	23.7%
地元を含む幅広い地域からの雇用により、従業員規模の拡大を図っていききたい	26	22.8%
現在の従業員規模を維持したい	43	37.7%
従業員規模の縮小を図っていききたい	3	2.6%
未定	8	7.0%
その他	3	2.6%
無回答	4	3.5%
総計	114	100.0%

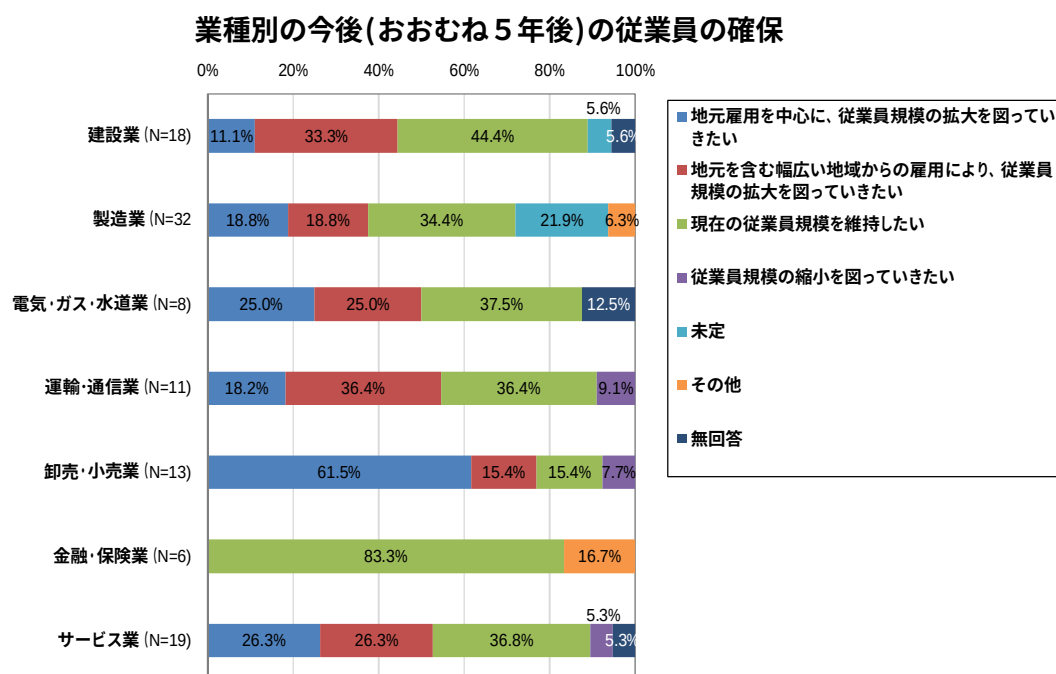
【その他】

- ・ 本社、支社での採用のため
- ・ 事業所の閉鎖検討中
- ・ 派遣先から

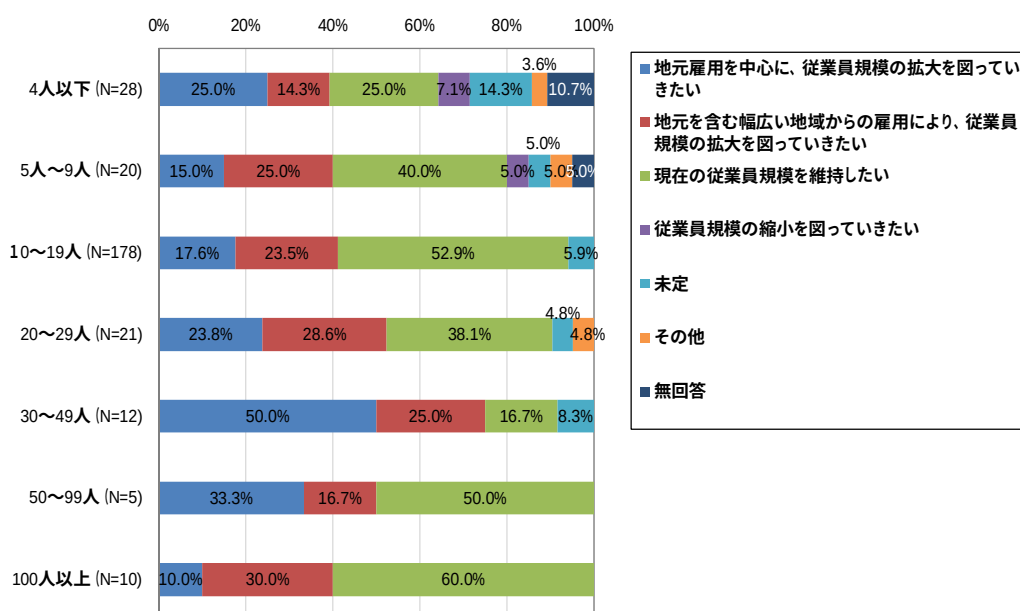


業種別では、卸売・小売業での拡大意向が比較的高く、「地元雇用を中心に、従業員規模の拡大を図っていききたい」が6割を超えている。一方、金融・保険業には、拡大意向を示す事業所がみられない。

従業員の規模別では、30～49人の事業所、次いで20～29人、50～59人の事業所の拡大意向が強く、30～49人の事業所では5割が「地元雇用を中心に、従業員規模の拡大を図っていききたい」としている。その他の事業所の拡大意向は4割～4割強程度である。100人以上の事業所については、「地元を含む幅広い地域からの雇用により従業員規模の拡大を図っていききたい」が比較的多くなっている。



従業員規模別の今後(おおむね5年後)の従業員確保 ※業種：不詳、その他を除く

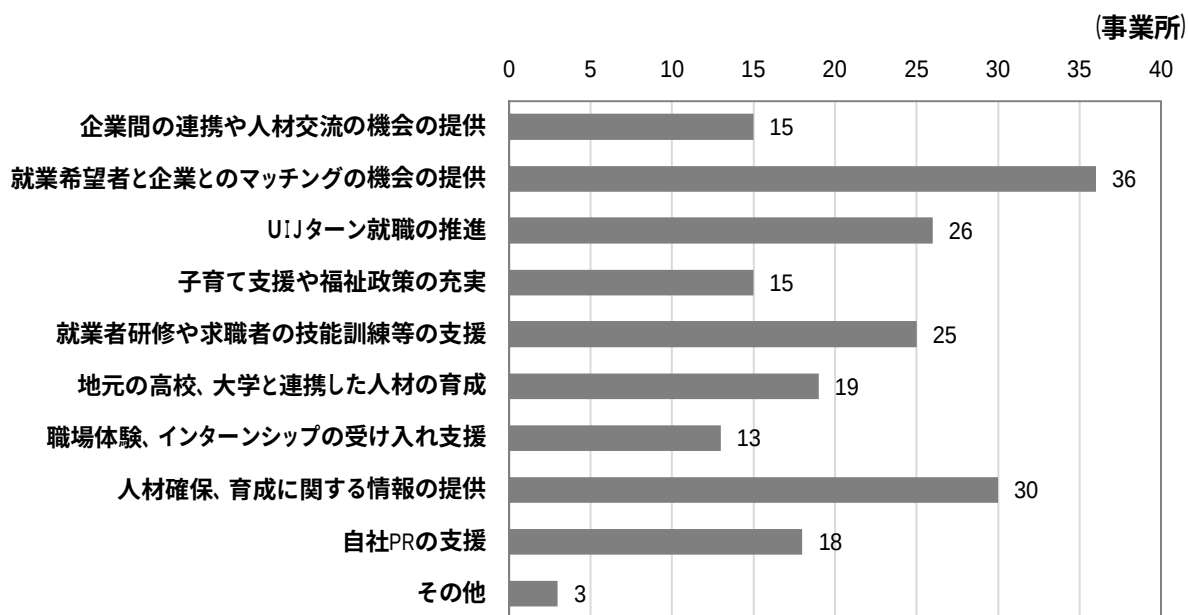


(5) 従業員の確保・定着のためにあればよい支援策

従業員の確保のためにあればよい支援策については、「就業希望者と企業とのマッチングの機会の提供」が36事業所（40.0%）と最も高く、次いで「人材確保、育成に関する情報の提供」（30事業所、33.3%）、「U I J ターン就職の推進」（26事業所、28.9%）、「就業者研修や求職者の技能訓練等の支援」（25事業所、27.8%）などとなる。

従業員の確保のためにあればよい支援策(複数回答)

従業員の確保・定着のための支援策	回答数(人)	割合(%)
企業間の連携や人材交流の機会の提供	15	16.7%
就業希望者と企業とのマッチングの機会の提供	36	40.0%
U I J ターン就職の推進	26	28.9%
子育て支援や福祉政策の充実	15	16.7%
就業者研修や求職者の技能訓練等の支援	25	27.8%
地元の高校、大学と連携した人材の育成	19	21.1%
職場体験、インターンシップの受け入れ支援	13	14.4%
人材確保、育成に関する情報の提供	30	33.3%
自社PRの支援	18	20.0%
その他	3	3.3%
(回答総数)	90	100.0%



(6) 外国人の雇用について

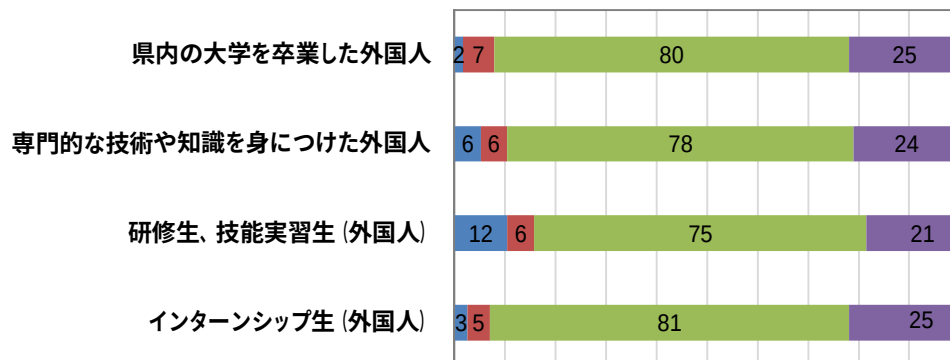
外国人を雇用している事業所は、「研修生、技能実習生（外国人）」（12 事業所、10.5%）、「専門的な技術や知識を身につけた外国人」（6 事業所、5.3%）、「インターンシップ生（外国人）」（3 事業所、2.6%）、「県内の大学を卒業した外国人」（2 事業所、1.8%）となる。今後の雇用を考えている事業所は「県内の大学を卒業した外国人」（7 事業所、6.1%）、「研修生、技能実習生（外国人）」（6 事業所、5.3%）「研修生、技能実習生（外国人）」（6 事業所、5.3%）などであり、大半の事業所が「雇用予定はない」としている。

業種別には、製造業では各種人材を雇用しており、雇用人数も延べ 13 人と最も多い。今後の雇用を考えているのは、製造業、卸売・小売業等となる。

外国人の雇用について

外国人の雇用について	回答数(事業所)					割合(%)				
	雇用している	雇用を考えている	雇用予定はない	未回答	合計	雇用している	雇用を考えている	雇用予定はない	未回答	合計
県内の大学を卒業した外国人	2	7	80	25	114	1.8%	6.1%	70.2%	21.9%	100.0%
専門的な技術や知識を身につけた外国人	6	6	78	24	114	5.3%	5.3%	68.4%	21.1%	100.0%
研修生、技能実習生(外国人)	12	6	75	21	114	10.5%	5.3%	65.8%	18.4%	100.0%
インターンシップ生(外国人)	3	5	81	25	114	2.6%	4.4%	71.1%	21.9%	100.0%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 雇用している ■ 雇用を考えている ■ 雇用予定はない ■ 未回答

業種別の外国人を雇用、雇用を考えている事業所数

外国人の雇用について	回答数(事業所)							
	県内の大学を卒業した外国人		専門的な技術や知識を身につけた外国人		研修生、技能実習生(外国人)		インターンシップ生(外国人)	
	雇用している	雇用を考えている	雇用している	雇用を考えている	雇用している	雇用を考えている	雇用している	雇用を考えている
建設業	0	1	0	0	0	1	0	0
製造業	1	3	3	3	8	2	1	3
電気・ガス・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0
運輸・通信業	0	0	1	0	0	0	0	0
卸売・小売業	1	3	1	3	1	2	1	2
金融・保険業	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス業	0	0	0	0	3	0	1	0
その他	0	0	1	0	0	1	0	0

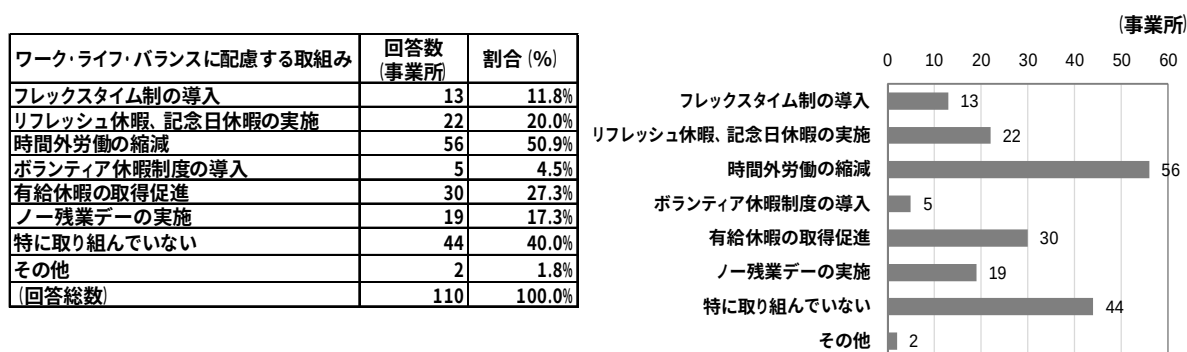
4-3. 仕事と生活の調和に関する取組について

(1) ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組

ワーク・ライフ・バランスに配慮した取組については、44 事業所（40.0%）が「特に取り組んでいない」と回答している。取り組んでいる事業所の取組内容としては、「時間外労働の縮減」が56 事業所（50.9%）と最も多く挙げられ、次いで「有給休暇の取得促進」（30 事業所、27.3%）、「リフレッシュ休暇、記念日休暇の実施」（22 事業所、20.2%）、「ノー残業デーの実施」（19 事業所、17.3%）などが挙げられる。

業種別では、卸売小売業、製造業、建設業で「特に取り組んでいない」が5割前後となっている一方、金融・保険業は「時間外労働の縮減」に全回答事業所が取り組んでいるなど概して取組率が高い。

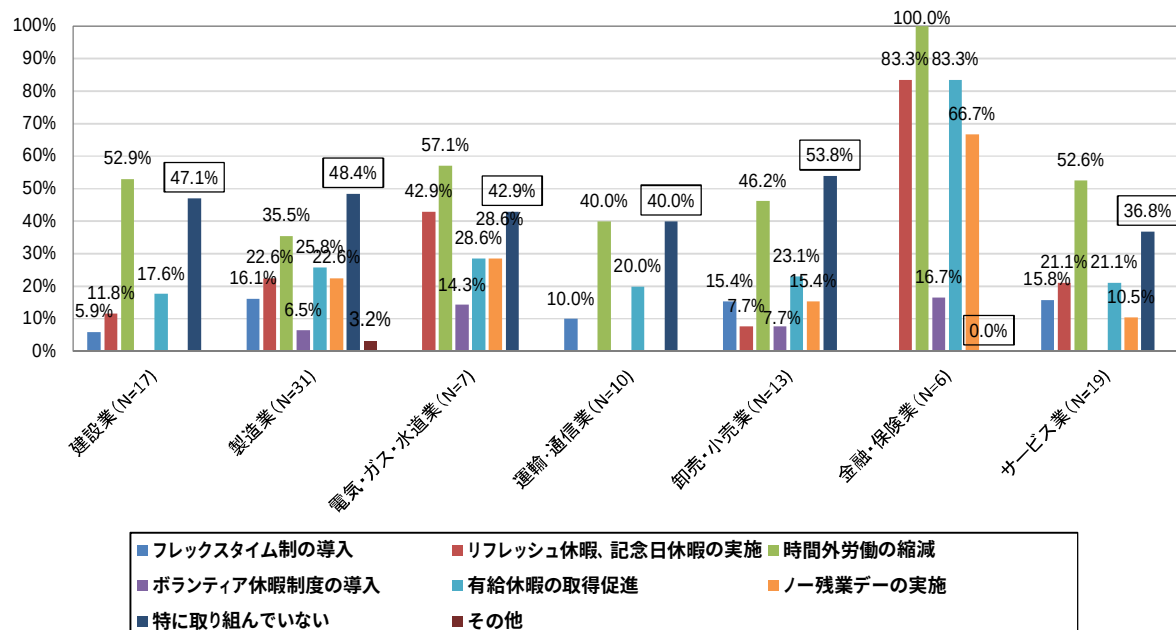
ワーク・ライフ・バランスに関する取組（複数回答）



【その他】

・完全週休2日制の導入/・委託、外注

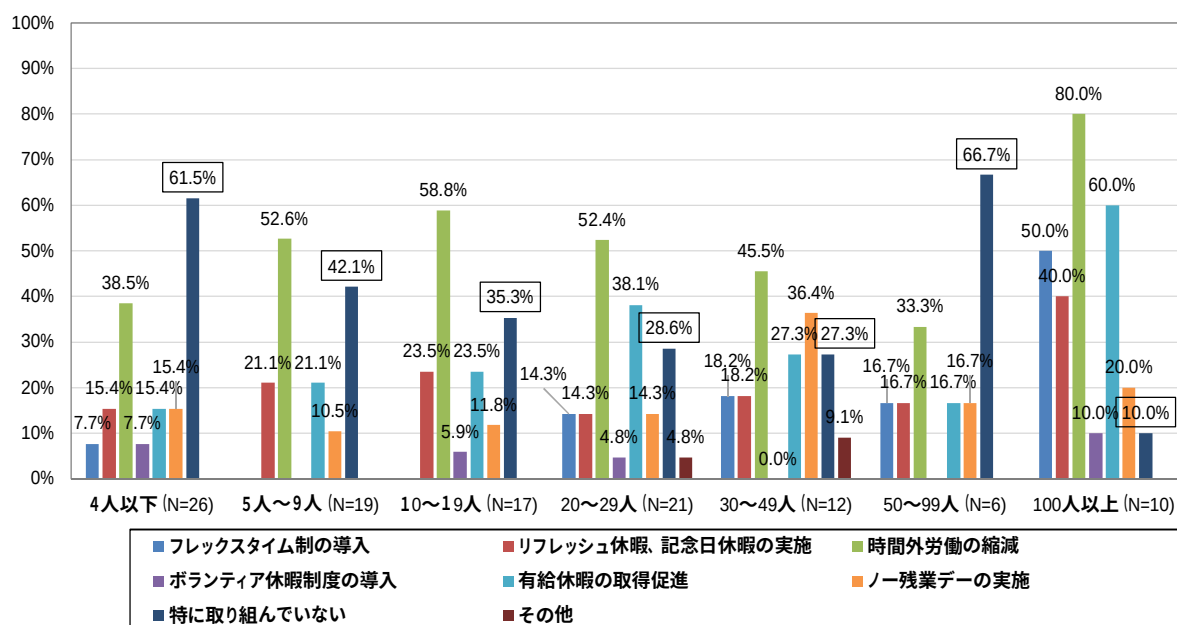
業種別のワーク・ライフ・バランスに関する取組（複数回答）



※業種：その他、業種不詳、無回答を除く

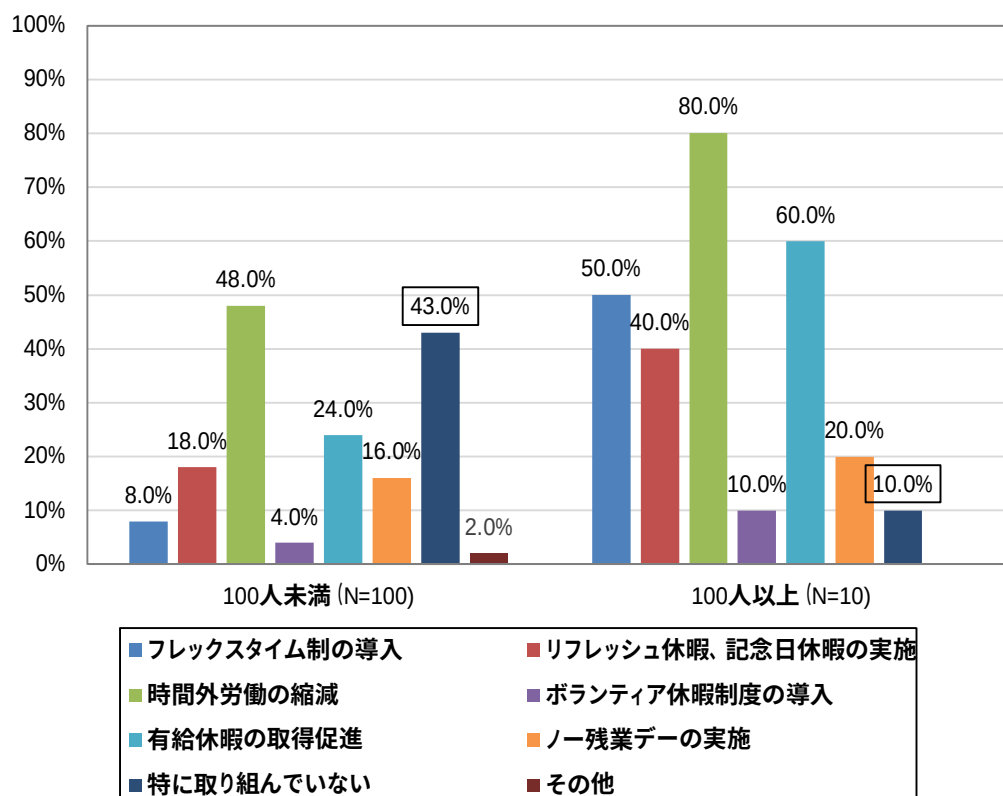
従業員規模別では、「特に取り組んでいない」が100人未満の事業所の平均で43.0%、特に4人以下と50～99人の事業所では6割を超える。100人以上の事業所は、全ての項目の取組率が100人未満の事業所の平均を超え、特に「時間外労働の縮減」「有給休暇の取得促進」などの取組が進んでいる。

従業員の規模別のワーク・ライフ・バランスに関する取組（複数回答）



※無回答を除く

従業員の規模（100人以上、100人未満）別のワーク・ライフ・バランスに関する取組（複数回答）



※無回答を除く

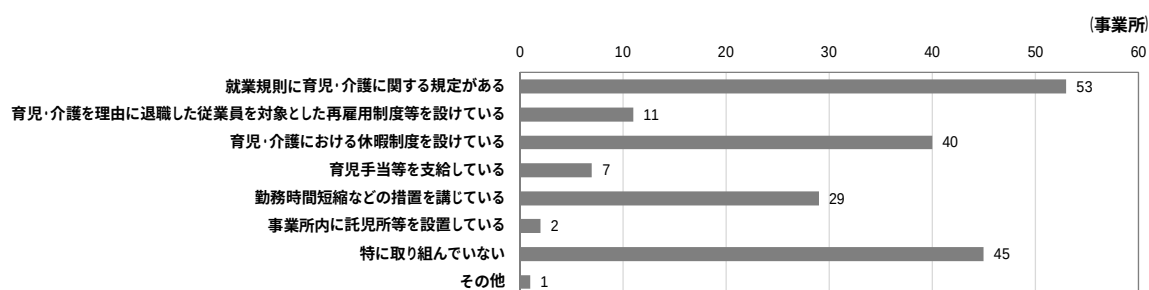
(2) 従業員の子育支援や介護支援の取組

従業員の子育て支援や介護支援の取組については、45 事業所（41.3%）が「特に取り組んでいない」と回答している。取り組んでいる事業所の取組内容としては、「就業規則に育児・介護に関する規定がある」が 53 事業所（48.6%）と最も多く挙げられ、次いで「育児・介護における休暇制度を設けている」（40 事業所、36.7%）、「勤務時間短縮などの措置を講じている」（29 事業所、26.6%）等が挙げられる。

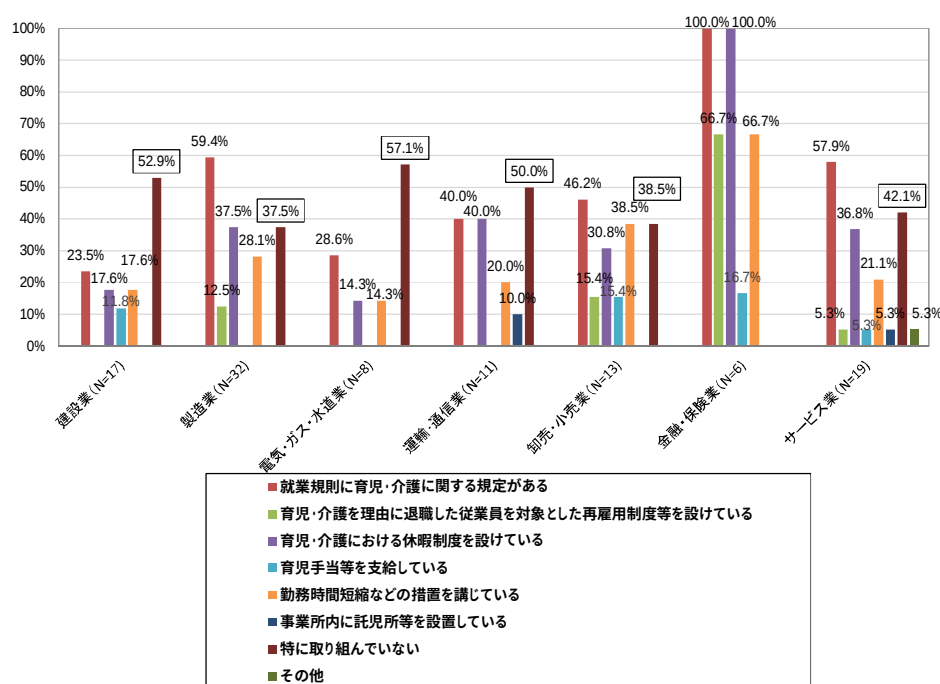
業種別では、電気・ガス・水道業、建設業、運輸・通信業で「特に取り組んでいない」が 5 割以上となっている一方、金融・保険業では「就業規則に育児・介護に関する規定がある」「育児・介護における休暇制度を設けている」に全回答事業所が取り組むなど概して取組率が高くなっている。

従業員の子育て支援や介護支援の取組

従業員の子育て支援や介護支援	回答数 (事業所)	割合 (%)
就業規則に育児・介護に関する規定がある	53	48.6%
育児・介護を理由に退職した従業員を対象とした再雇用制度等を設けている	11	10.1%
育児・介護における休暇制度を設けている	40	36.7%
育児手当等を支給している	7	6.4%
勤務時間短縮などの措置を講じている	29	26.6%
事業所内に託児所等を設置している	2	1.8%
特に取り組んでいない	45	41.3%
その他	1	0.9%
(回答総数)	109	100.0%



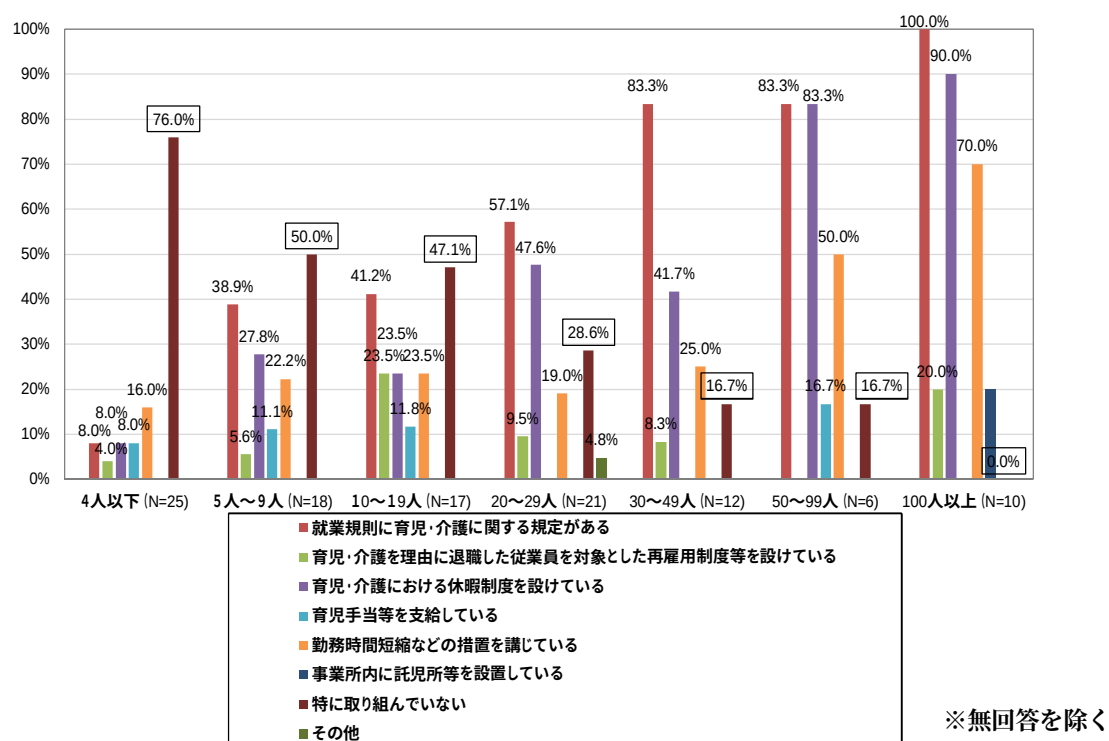
業種別の従業員の子育て支援や介護支援の取組



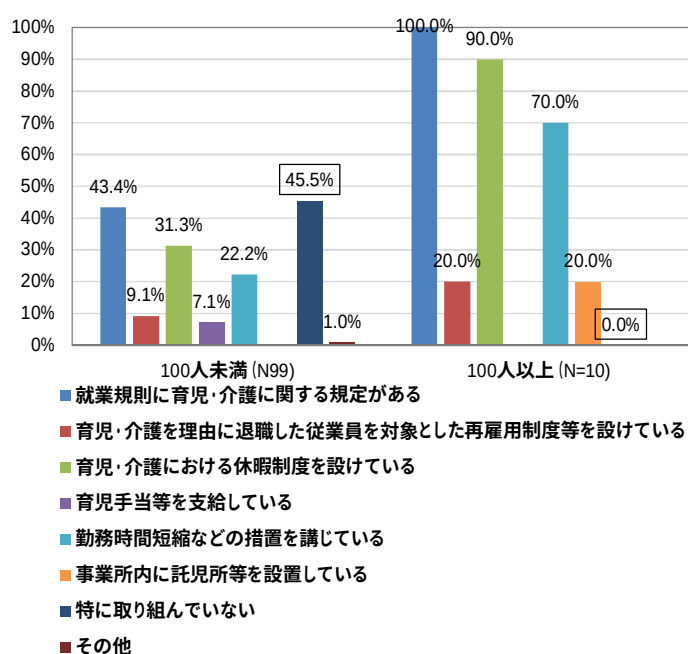
※業種：その他、業種不詳、無回答を除く

従業員規模別では、「特に取り組んでいない」が100人未満の事業所では45.5%、特に4人以下の事業所では76.0%を占める。100人以上の事業所では「特に取り組んでいない」はみられず、すべての取組についての取組率が100人未満の事業所の平均を超え、特に「就業規則に育児・介護に関する規定がある」、「育児・介護における休暇制度を設けている」の取組率が高くなっている。

従業員の規模別の従業員の子育て支援や介護支援の取組（複数回答）



従業員の規模（100人以上、100人未満）別の従業員の子育て支援や介護支援の取組（複数回答）



4-4. 出張者（訪問者）に関する状況について

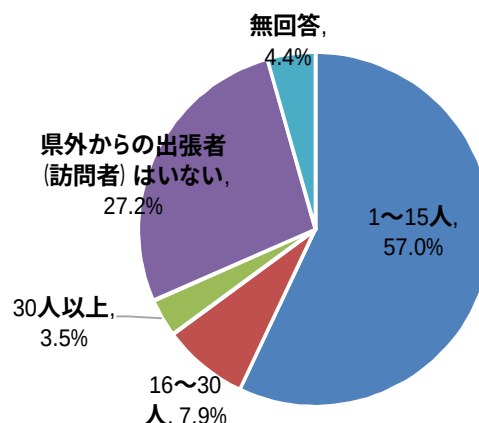
(1) 月平均の出張者（訪問者）数

月平均の出張者（訪問者）数は、「県外からの出張者はいない」（31 事業所、27.2%）を除き、「1～15 人」が 65 事業所（57.0%）で最も多い。16 人以上は 1 割強にとどまっている。

月平均の出張者（訪問者）が 30 人以上の事業所は、所在地では温泉地区 2、伊井地区 1、金津地区の 1、業種別では製造業 2、サービス業 2、従業員の規模別では、すべて 100 人以上となっている。

月平均の出張者（訪問者）について

県外からの出張者（訪問者）	回答数 (事業所)	割合 (%)
1～15人	65	57.0%
16～30人	9	7.9%
30人以上	4	3.5%
県外からの出張者（訪問者）はいない	31	27.2%
無回答	5	4.4%
総計	114	100.0%

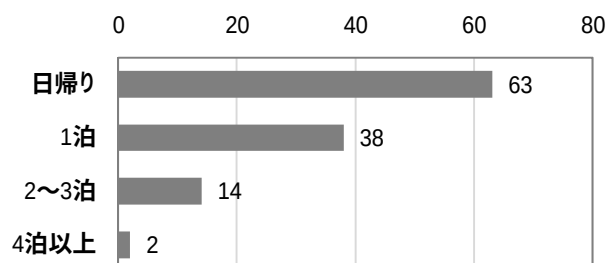


(2) 県外からの出張者（訪問者）の滞在期間

県外からの出張者（訪問者）の滞在期間は「日帰り」が 63 事業所（82.9%）と最も多く、次いで「1 泊」（38 事業所、50.0%）が多く挙げられる。「2～3 泊」は 14 事業所（18.4%）、「4 泊以上」の長期滞在を挙げた事業所は 2 事業所（2.6%）にとどまっている。

県外からの出張者（訪問者）の滞在期間（複数回答）

県外からの出張者（訪問者）の滞在期間	回答数 (人)	割合 (%)
日帰り	63	82.9%
1泊	38	50.0%
2～3泊	14	18.4%
4泊以上	2	2.6%
(回答総数)	76	100.0%

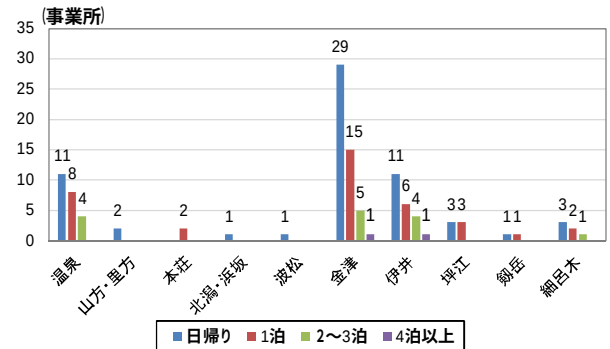


※無回答を除く

1泊以上の出張者(訪問者)は、地区別では温泉地区、伊井地区等、業種別では製造業、電気・ガス・通信業等で比較的多い。また、おおむね従業員の規模が大きいほど多い傾向がみられる。

地区別の県外からの出張者(訪問者)の滞在期間(複数回答)

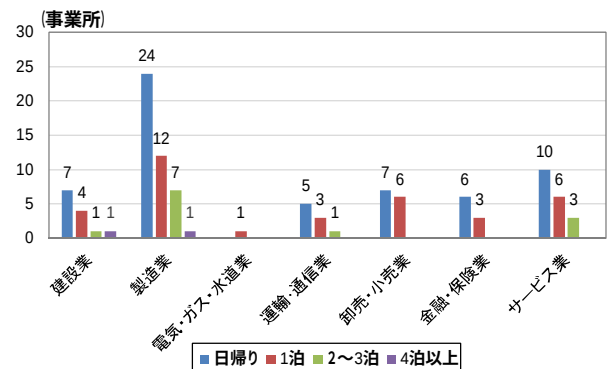
県外からの出張者(訪問者)の滞在期間	日帰り	1泊	2～3泊	4泊以上	県外からの出張者(訪問者)あり
温泉(N=14)	78.6%	57.1%	28.6%	0.0%	100.0%
山方・里方(N=2)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
本荘(N=2)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
新郷	—	—	—	—	—
北湯・浜坂(N=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
波松(N=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
金津(N=37)	78.4%	40.5%	13.5%	2.7%	100.0%
伊井(N=12)	91.7%	50.0%	33.3%	8.3%	100.0%
坪江(N=4)	75.0%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
鶴岳(N=1)	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
細呂木(N=3)	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	100.0%
吉崎	—	—	—	—	—



※無回答を除く

業種別の県外からの出張者(訪問者)の滞在期間(複数回答)

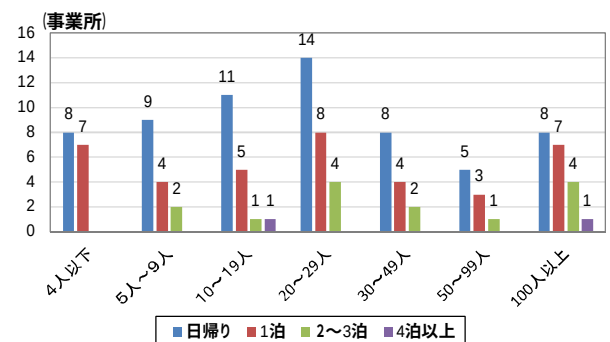
県外からの出張者(訪問者)の滞在期間	日帰り	1泊	2～3泊	4泊以上	県外からの出張者(訪問者)あり
建設業(N=18)	63.6%	36.4%	9.1%	9.1%	100.0%
製造業(N=32)	88.9%	44.4%	25.9%	3.7%	100.0%
電気・ガス・水道業(N=8)	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
運輸・通信業(N=11)	83.3%	50.0%	16.7%	0.0%	100.0%
卸売・小売業(N=13)	70.0%	60.0%	0.0%	0.0%	100.0%
金融・保険業(N=6)	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
不動産業	—	—	—	—	—
サービス業(N=19)	83.3%	50.0%	25.0%	0.0%	100.0%



※業種：その他、業種不詳、無回答を除く

従業員の規模別の県外からの出張者(訪問者)の滞在期間(複数回答)

県外からの出張者(訪問者)の滞在期間	日帰り	1泊	2～3泊	4泊以上	県外からの出張者(訪問者)あり
4人以下	53.3%	46.7%	0.0%	0.0%	100.0%
5人～9人	90.0%	40.0%	20.0%	0.0%	100.0%
10～19人	91.7%	41.7%	8.3%	8.3%	100.0%
20～29人	82.4%	47.1%	23.5%	0.0%	100.0%
30～49人	88.9%	44.4%	22.2%	0.0%	100.0%
50～99人	83.3%	50.0%	16.7%	0.0%	100.0%
100人以上	88.9%	77.8%	44.4%	11.1%	100.0%



(3) 県外からの出張者（訪問者）の主な交通手段

県外からの出張者（訪問者）の主な交通手段は、平均すると「車」61.5%、「電車（ＪＲ、えちぜん鉄道）」30.9%、「タクシー・レンタカー」6.3%、バス0.1%となる。事業所別の回数は考慮しておらず、実回数の割合ではないが、車、電車を主な交通手段とする事業所が多い。

事業所の所在地別にみても、主な交通手段として車をあげる事業所が多いが、温泉地区、金津地区、伊井地区、坪江地区には、主な交通手段として車を挙げていない事業所も一部みられる。

県外からの出張者（訪問者）の主な交通手段

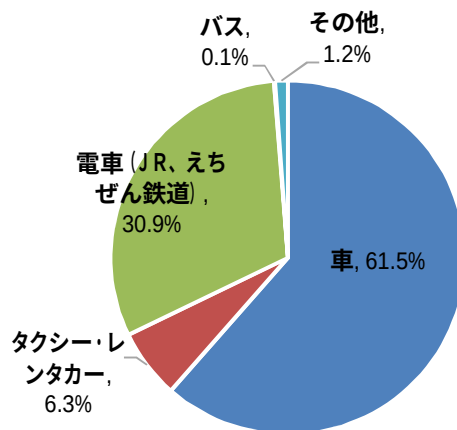
	回答数(事業所)								合計
	0%	0%超20%未満	20%以上40%未満	40%以上60%未満	60%以上80%未満	80%以上100%未満	100%		
車	6	5	8	18	20	2	17		76
タクシー・レンタカー	57	10	4	2	2	1	0		76
電車(ＪＲ、えちぜん鉄道)	22	12	9	19	9	4	1		76
バス	75	1	0	0	0	0	0		76
その他	70	5	0	1	0	0	0		76

	割合(%)								平均
	0%	0%超20%未満	20%以上40%未満	40%以上60%未満	60%以上80%未満	80%以上100%未満	100%		
車	7.9%	6.6%	10.5%	23.7%	26.3%	2.6%	22.4%	100.0%	61.5%
タクシー・レンタカー	75.0%	13.2%	5.3%	2.6%	2.6%	1.3%	0.0%	100.0%	6.3%
電車(ＪＲ、えちぜん鉄道)	28.9%	15.8%	11.8%	25.0%	11.8%	5.3%	1.3%	100.0%	30.9%
バス	98.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.1%
その他	92.1%	6.6%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	1.2%

※全項目無回答の2件を除く

※平均は、(回答%の合計) / (無回答を除く事業所数) で算出

県外からの出張者（訪問者）の主な交通手段の平均割合



出張者（訪問者）の主な交通手段としての利用の有無

出張者の主な交通手段	利用あり(回答数)					県外からの出張者(訪問者)あり	利用あり 割合(%)					県外からの出張者(訪問者)あり
	車	タクシー・レンタカー	電車(ＪＲ、えちぜん鉄)	バス	その他		車	タクシー・レンタカー	電車(ＪＲ、えちぜん鉄)	バス	その他	
温泉	12	7	10	1	2	14	85.7%	50.0%	71.4%	7.1%	14.3%	100.0%
山方・里方	2	1	1			2	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
本荘	2		2			2	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
北潟・浜坂	1					1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
波松	1	1				1	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
金津	32	5	25		3	37	86.5%	13.5%	67.6%	0.0%	8.1%	100.0%
伊井	11	4	9			12	91.7%	33.3%	75.0%	0.0%	0.0%	100.0%
坪江	3		2			4	75.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%
鵜岳	1		1			1	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
細呂木	3	1	3		1	3	100.0%	33.3%	100.0%	0.0%	33.3%	100.0%

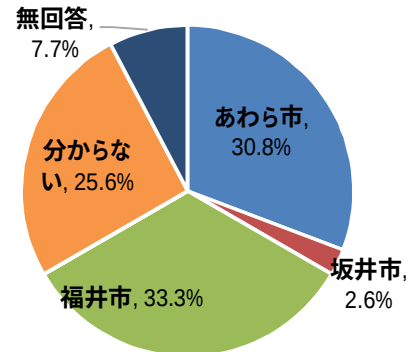
※所在地不詳、無回答を除く

(4) 県外からの出張者（訪問者）の宿泊地

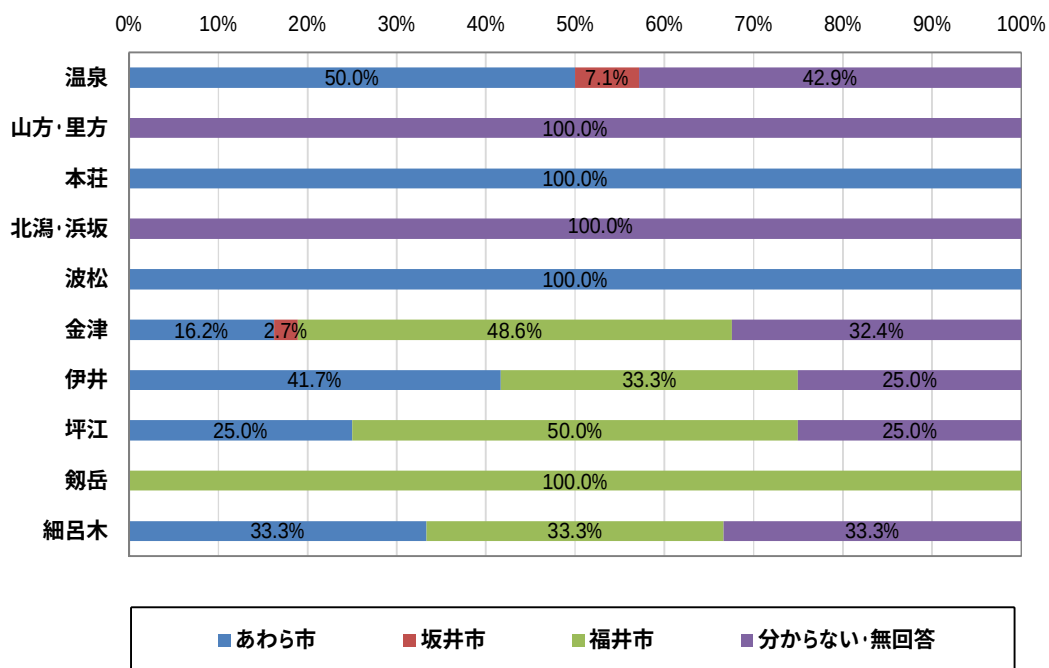
県外からの出張者（訪問者）の主な宿泊地については、把握していない事業所を除き、福井市が 26 事業所（33.3%）で最も多く、あわら市も 24 事業所（30.8%）でほぼ同程度となっているほか、坂井市がごく少数みられる。事業所数の多い金津地区では、主な宿泊先として福井市があわら市を大きく上回っている。

県外からの出張者（訪問者）の最も多い宿泊地

最も多い宿泊地	回答数 (事業所)	割合 (%)
あわら市	24	30.8%
坂井市	2	2.6%
福井市	26	33.3%
加賀市	0	0.0%
その他	0	0.0%
分からない	20	25.6%
無回答	6	7.7%
総数	78	100.0%



事業所の所在地	最も多い 宿泊地	回答数 (事業所)				県外からの 出張者 (訪 問者) あり	割合 (%)				県外からの 出張者 (訪 問者) あり
		あわら市	坂井市	福井市	分からない・ 無回答		あわら市	坂井市	福井市	分からない・ 無回答	
温泉		7	1	0	6	14	50.0%	7.1%	0.0%	42.9%	100.0%
山方・里方		0	0	0	2	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
本荘		2	0	0	0	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
北潟・浜坂		0	0	0	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
波松		1	0	0	0	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
金津		6	1	18	12	37	16.2%	2.7%	48.6%	32.4%	100.0%
伊井		5	0	4	3	12	41.7%	0.0%	33.3%	25.0%	100.0%
坪江		1	0	2	1	4	25.0%	0.0%	50.0%	25.0%	100.0%
駒岳		0	0	1	0	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%
細呂木		1	0	1	1	3	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	100.0%
無回答		1	0	0	0	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



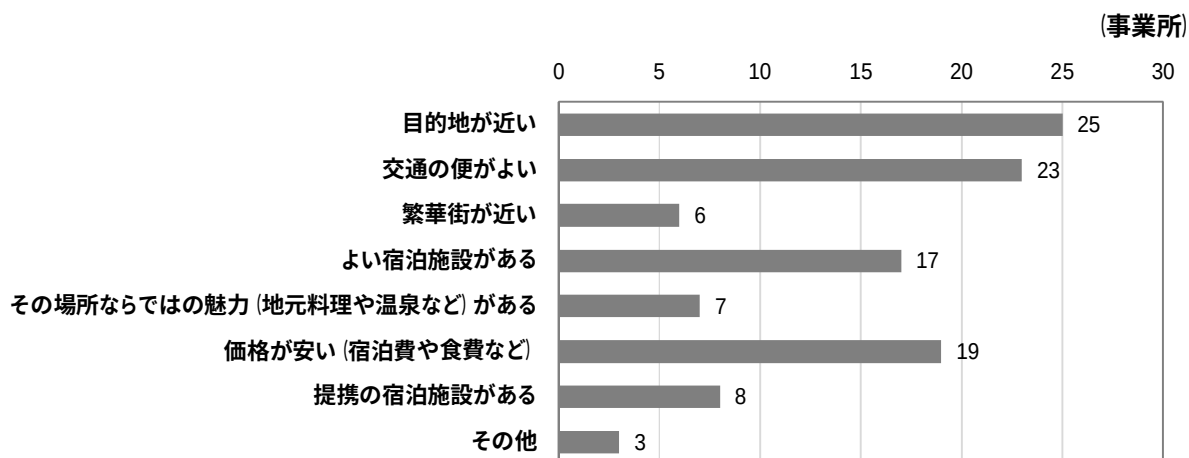
※所在地不詳を除く

(5) 県外からの出張者（訪問者）の宿泊地選択の理由

県外からの出張者（訪問者）の宿泊地選択の理由としては、「目的地が近い」が 25 事業所（48.1%）と最も高く、次いで「交通の便がよい」（23 事業所、44.2%）、「価格が安い（宿泊費や食費など）」（19 事業所、36.5%）、「よい宿泊施設がある」（17 事業所、32.7%）、などが挙げられる。

県外からの出張者（訪問者）の宿泊地選択の理由（複数回答）

宿泊地を選ぶ理由	回答数（事業所）			割合（%）		
	あわら市	福井市	合計	あわら市	福井市	合計
目的地が近い	16	9	25	66.7%	34.6%	48.1%
交通の便がよい	6	17	23	25.0%	65.4%	44.2%
繁華街が近い	1	5	6	4.2%	19.2%	11.5%
よい宿泊施設がある	6	11	17	25.0%	42.3%	32.7%
その場所ならではの魅力（地元料理や温泉など）がある	7	0	7	29.2%	0.0%	13.5%
価格が安い（宿泊費や食費など）	7	12	19	29.2%	46.2%	36.5%
提携の宿泊施設がある	5	1	8	20.8%	3.8%	15.4%
その他	2	1	3	8.3%	3.8%	5.8%
（回答総数）	24	26	52	100.0%	100.0%	100.0%

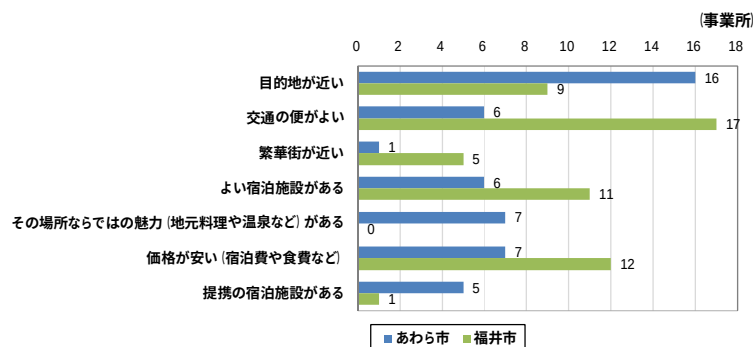


主な宿泊地があわら市の事業所については、「目的地が近い」（16 事業所、66.7%）が多く、主な宿泊地が福井市の事業所については、「交通の便がよい」（17 事業所、65.4%）、「価格が安い（宿泊費や食費など）」（12 事業所、46.2%）、「よい宿泊施設がある」（11 事業所、42.3%）、などが挙げられる。

【その他の主な意見】

- ・ 当社
- ・ 他の訪問先との効率

宿泊地（あわら市、福井市）別県外からの出張者（訪問者）の宿泊地選択の理由（複数回答）

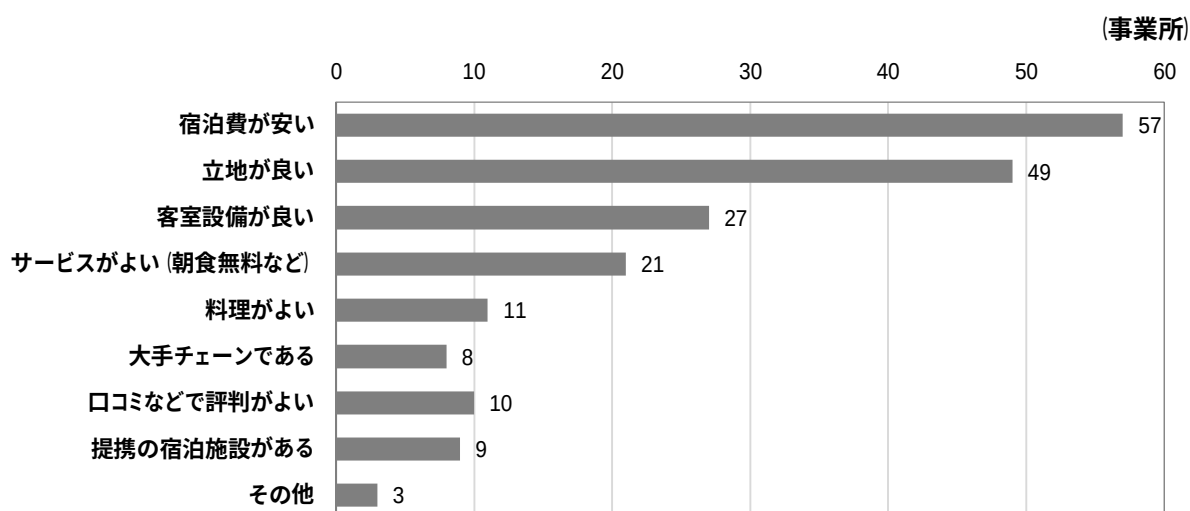


(6) 県外からの出張者(訪問者)の宿泊施設選択の理由

県外からの出張者(訪問者)の宿泊施設選択の理由としては、「宿泊費が安い」が 57 事業所 (73.1%) と最も多く、次いで「立地がよい」(49 事業所、62.8%)、「客室設備がよい」(27 事業所、34.6%)、「サービスがよい(朝食無料など)」(21 事業所、26.9%)、などが挙げられる。

県外からの出張者(訪問者)の宿泊施設選択の理由(複数回答)

宿泊地を選ぶ理由	回答数 (事業所)	割合 (%)
宿泊費が安い	57	73.1%
立地がよい	49	62.8%
客室設備がよい	27	34.6%
サービスがよい(朝食無料など)	21	26.9%
料理がよい	11	14.1%
大手チェーンである	8	10.3%
口コミなどで評判がよい	10	12.8%
提携の宿泊施設がある	9	11.5%
その他	3	3.8%
(回答総数)	78	100.0%

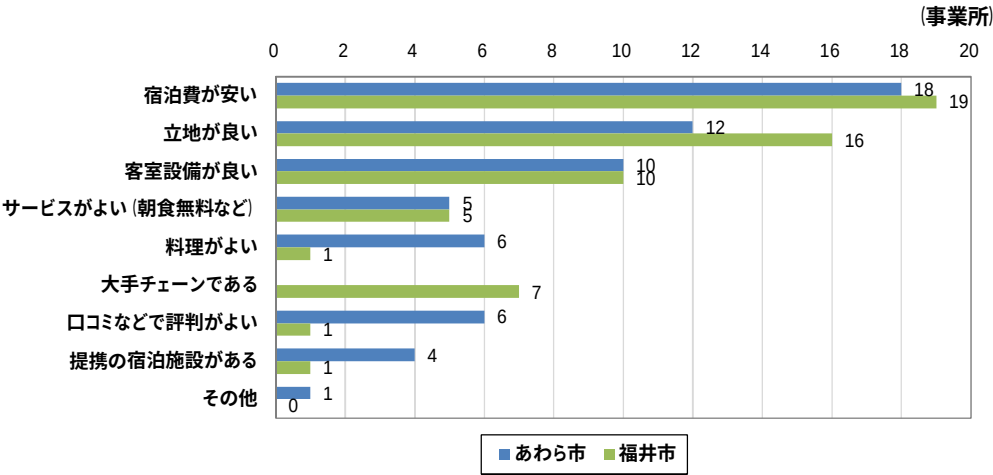


【その他の主な意見】

・温泉

主な宿泊地があわら市の事業所と福井市の事業所の双方ともに「宿泊費が安い」「立地が良い」「客室設備がよい」が上位3位となっている。「立地が良い」は「主な宿泊地が福井市」で特に多く挙げられている。「料理がよい」「口コミなどで評判がよい」については、「主な宿泊地があわら市」で多く挙げられている。「主な宿泊地が福井市」では、「大手チェーンである」を挙げる事業所もある。

宿泊地（あわら市、福井市）別県外からの出張者（訪問者）の宿泊施設選択の理由（複数回答）



（7）県外からの出張者（訪問者）の宿泊施設名

県外からの出張者（訪問者）の宿泊施設として挙げられた名称は下表のとおりであり、あわら市内では「まつや千千」「あわらグランドホテル」「グランディア芳泉」「オンリーユー」等、福井市内では「東横イン」「アパホテル」等のビジネスホテルが多く挙げられている。

県外からの出張者（訪問者）の宿泊施設の名称

回答事業所数 31

宿泊地	宿泊施設	回答数	宿泊地	宿泊施設	回答数
あわら市	まつや千千	5	福井市	東横イン福井駅前	5
	あわらグランドホテル	3		アパホテル	4
	グランディア芳泉	3		アパホテル福井片町	3
	オンリーユー	3		ホテルリバーージュあけぼの	3
	美松	2		ホテルフジタ	2
	越路	2		ルートイン福井駅前	2
	清風荘	1		ホテルエコノ福井駅前	2
	べにや	1		ルートイン	2
	ゆ楽	1		福井駅近くのビジネスホテル	1
	政童閣	1		りライム	1
	清風荘	1		ルートイン福井大和田	1
	はいや	1		金井学園が経営しているホテル	1
	民宿八木	1	坂井市	三国観光ホテル	1
	天隆	1		いたもと	1
	湯快リゾート青雲閣	1	加賀市	アパホテル大聖寺	2
	大江戸温泉	1		α-1	1
	平和館	1	不明	レオパレス利用	1
	九頭竜	1			

(8) 外からの出張者（訪問者）にあわら市に長く滞在してもらうためのアイデア

県外からの出張者（訪問者）にあわら市に長く滞在してもらうためのアイデア（自由記述）については、32 件の回答があった。ビジネスホテルの誘致に関する意見が多数みられるほか、温泉宿のビジネスユースに関するサービスや支援の充実、コンビニや居酒屋の誘致など駅前の活性化、バスの充実等の意見がみられる。

全 32 件

業種	形態	アイデア：意見（自由回答）
金融・保険業	支社・支店・ 営業所・工場	ビジネスホテル誘致
製造業	支社・支店・ 営業所・工場	是非ビジネスホテルを誘致していただきたい。又は温泉宿 泊者にはビジネスホテル並みの料金にしてほしい（高い）
運輸・通信業	単独事業所	ビジネスホテル
建設業	単独事業所	駅前にビジネスホテルがあればよい
卸売・小売業	本社・本店	駅前のにぎわい、ビジネスホテル誘致
卸売・小売業	支社・支店・ 営業所・工場	ビジネスホテルの誘致
製造業	本社・本店	ビジネスホテル誘致、地元料理の活性化（J R 芦原温泉駅 前）
サービス業	単独事業所	ビジネスホテルのシングルルームの充実
製造業	単独事業所	ビジネスホテル
卸売・小売業	単独事業所	ビジネスホテルの誘致。というか、地元の企業が成長しな いと、訪問者自体が来なくなるので、地元の企業を成長さ せる施策が必要。
建設業	単独事業所	居酒屋などのテナントが入ったビジネスホテルの誘致
その他	支社・支店・ 営業所・工場	飲食店（喫茶店やカフェ、居酒屋などがあればよい）キッ チン付の料金が安いビジネスホテル芦原温泉駅近くにあれば
製造業	支社・支店・ 営業所・工場	J R 芦原温泉駅前の充実（全国チェーンのビジネスホテル の誘致、コンビニの誘致、全国チェーンの居酒屋の誘致）
卸売・小売業	支社・支店・ 営業所・工場	大手チェーンのビジネスホテル
金融・保険業	支社・支店・ 営業所・工場	J R 芦原温泉駅周辺のビジネスホテルの誘致。外食産業（特 に昼食）の誘致
金融・保険業	支社・支店・ 営業所・工場	ビジネスホテル（駅前）、駅前コンビニ、駅前居酒屋
卸売・小売業	単独事業所	駅（芦原温泉（J R））にホテルを誘致
製造業	単独事業所	全国チェーンのホテルがないので作るべき（県外の来社多 い為）
その他	単独事業所	安価で立地条件（J R に隣接しているなど）、設備（温泉付

業種	形態	アイデア：意見（自由回答）
		など）、サービスに優れたビジネスホテルの誘致。あわら温泉の各旅館で長期滞在すると得するプラン（特典付や宿泊料が安くなるなど）を設定する。
製造業	単独事業所	ビジネス客の場合、1人1室が基本となるので、温泉宿でこれに対応出来れば極めて良
製造業	本社・本店	あわら温泉のビジネスプランの充実とPR活動
電気・ガス・水道業	支社・支店・営業所・工場	ビジネスでも使える料金、食事（夕食）の日替わり、ユーティリティの充実、ネット、机（部屋で仕事ができる環境）、個室化
製造業	本社・本店	（例）だけでなく、コンビニも含めて旅館よりも簡易サービスで済ませる事ができる施設。（小松空港及び北陸新幹線誘客とする加賀温泉街と変わらない対応を）
その他	単独事業所	あわら市全ての中小企業に割引チケットを用意する。勧めて滞在温泉ホテルを利用した場合、その企業に温泉の割引券（手形の3枚つづりを300円で買えるとか）を渡す。
卸売・小売業	単独事業所	英語対応、ホテルでのレンタカーの貸し出しサービス
金融・保険業	支社・支店・営業所・工場	平日限定の割引制度、レンタカーの割引など
建設業	単独事業所	温泉や丘陵地フルーツの無料サービス
運輸・通信業	単独事業所	観光目的ではない
建設業	単独事業所	駅前の活性化
卸売・小売業	単独事業所	当然の事に思う。他に夕食などを簡単に取れる店の誘致も積極的に進める。
サービス業	単独事業所	交通整備（バスの本数を増やす）
運輸・通信業	本社・本店	住民も参加可能が前提です。単発でも体験できる催し物や行事があると良いです。祭り囃子とか。

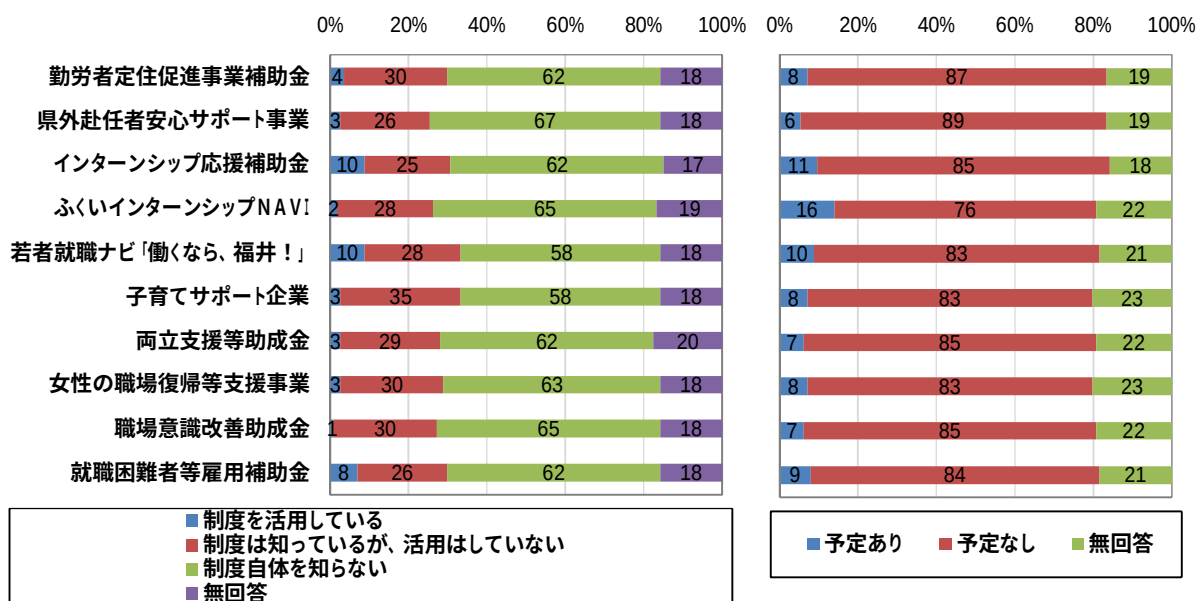
4-5. 雇用に関する支援制度の活用状況について

雇用に関する支援制度の知名度は、総じて 30%前後であり、すべての支援制度について、「制度自体を知らない」が半数を超えている。最も活用されているのは、「インターンシップ応援補助金」(10 事業所、8.8%)と「若者就職ナビ「働くなら、福井！」」(10 事業所、8.8%)となっている。また、今後の活用予定のある事業所が最も多いのは「ふくいインターンシップNAVI」(16 事業所、14.0%)となっている。

雇用に関する制度の活用状況

雇用に関する制度の活用状況	活用状況 (回答数)					今後の予定 (回答数)			
	制度を活用している	制度は知っているが、活用はしていない	制度自体を知らない	無回答	合計	予定あり	予定なし	無回答	合計
勤労者定住促進事業補助金	4	30	62	18	114	8	87	19	114
県外赴任者安心サポート事業	3	26	67	18	114	6	89	19	114
インターンシップ応援補助金	10	25	62	17	114	11	85	18	114
ふくいインターンシップNAVI	2	28	65	19	114	16	76	22	114
若者就職ナビ「働くなら、福井！」	10	28	58	18	114	10	83	21	114
子育てサポート企業	3	35	58	18	114	8	83	23	114
両立支援等助成金	3	29	62	20	114	7	85	22	114
女性の職場復帰等支援事業	3	30	63	18	114	8	83	23	114
職場意識改善助成金	1	30	65	18	114	7	85	22	114
就職困難者等雇用補助金	8	26	62	18	114	9	84	21	114

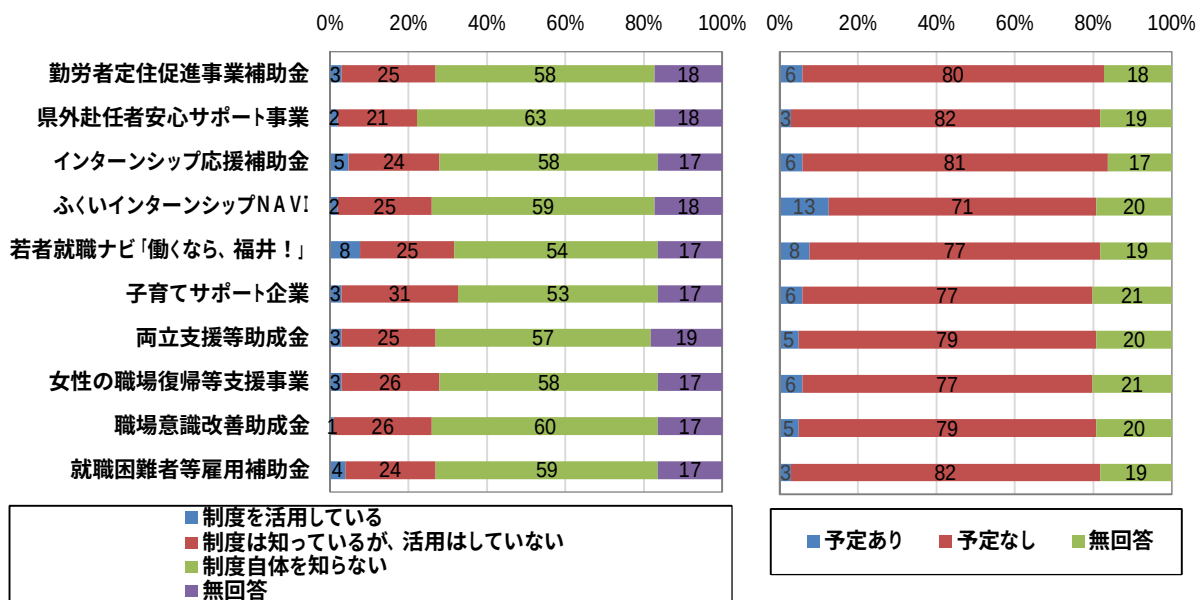
雇用に関する制度の活用状況	活用状況 (割合)					今後の予定 (割合)			
	制度を活用している	制度は知っているが、活用はしていない	制度自体を知らない	無回答	合計	予定あり	予定なし	無回答	合計
勤労者定住促進事業補助金	3.5%	26.3%	54.4%	15.8%	100.0%	7.0%	76.3%	16.7%	100.0%
県外赴任者安心サポート事業	2.6%	22.8%	58.8%	15.8%	100.0%	5.3%	78.1%	16.7%	100.0%
インターンシップ応援補助金	8.8%	21.9%	54.4%	14.9%	100.0%	9.6%	74.6%	15.8%	100.0%
ふくいインターンシップNAVI	1.8%	24.6%	57.0%	16.7%	100.0%	14.0%	66.7%	19.3%	100.0%
若者就職ナビ「働くなら、福井！」	8.8%	24.6%	50.9%	15.8%	100.0%	8.8%	72.8%	18.4%	100.0%
子育てサポート企業	2.6%	30.7%	50.9%	15.8%	100.0%	7.0%	72.8%	20.2%	100.0%
両立支援等助成金	2.6%	25.4%	54.4%	17.5%	100.0%	6.1%	74.6%	19.3%	100.0%
女性の職場復帰等支援事業	2.6%	26.3%	55.3%	15.8%	100.0%	7.0%	72.8%	20.2%	100.0%
職場意識改善助成金	0.9%	26.3%	57.0%	15.8%	100.0%	6.1%	74.6%	19.3%	100.0%
就職困難者等雇用補助金	7.0%	22.8%	54.4%	15.8%	100.0%	7.9%	73.7%	18.4%	100.0%



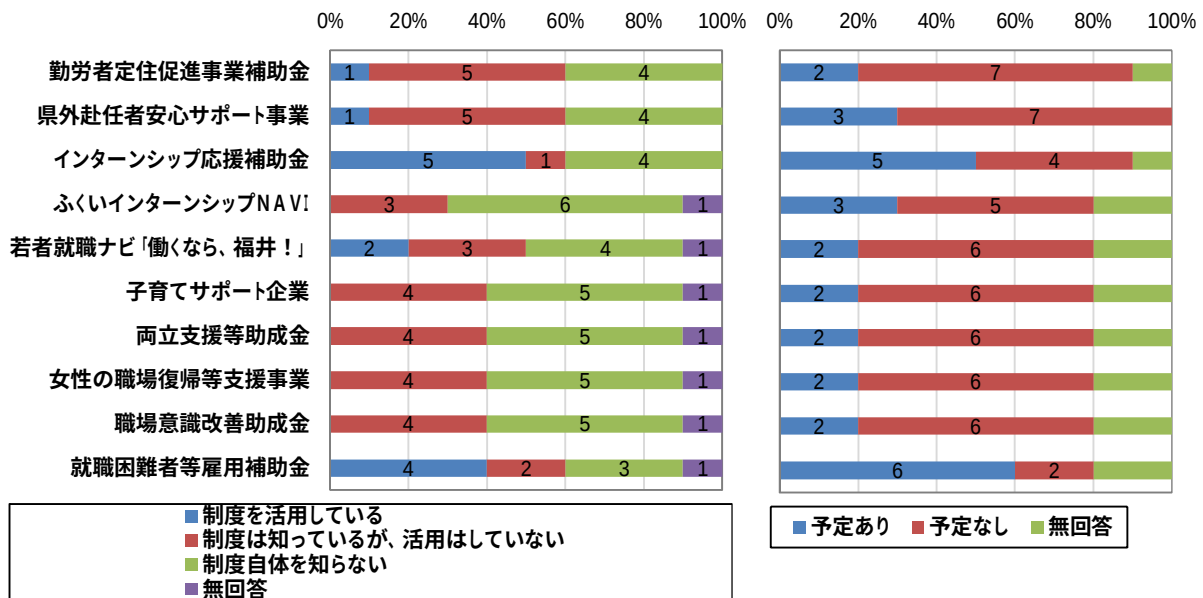
従業員数 100 人未満の事業所では各制度ともに「制度自体を知らない」事業所が半数を超え、活用している事業所、今後の予定している事業所は少ない。一方、従業員 100 人以上の事業所では、制度を知っている事業所が 4～6 割程度と比較的多く、特に「インターンシップ応援補助金」と「就職困難者等雇用補助金」については活用している事業所が 4～5 割を占める。また、今後各制度を活用する予定がある事業所の割合も比較的大きい。

雇用に関する制度の活用状況（従業員数による比較）

【100 人未満（N=104）】



【100 人以上（N=10）】



アンケート調査票

『事業所アンケート調査』ご協力のお願い

盛夏の候、貴事業所にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃から、市政各般にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本市では将来予測される人口減少・少子高齢化を見据え、市として人口減少問題に取り組むべく、その指針となる『あわら市人口ビジョン』及び『あわら市まち・ひと・しごと創生総合戦略』の策定を進めています。

今回お願いするアンケート調査は、貴事業所における地元雇用の現状や今後の展望などに関するご意見、課題等をお伺いし、同ビジョン及び戦略策定の基礎資料とするために実施するものです。

ご多忙のところ誠にご面倒とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 27 年 7 月
あわら市総務部政策課

【このアンケート調査について】

- ・このアンケート調査は、あわら市内に所在する事業所より 300 事業所を無作為に抽出し、調査票を送付しています。
- ・調査結果につきましては、本調査の目的以外に使用することはありません。
- ・回答は無記名で、統計的に処理されますので、個別の事業所や個人が特定されることはありません。

【アンケートへの回答について】

- ・アンケートには、企業全体ではなく、この調査票の送付先である**貴事業所のみの状況についてお答えください。**（調査対象が本店となっている場合は、本店のみについてご記入ください）
- ・ご回答は、この調査票に直接エンピツ等で記入してください。
- ・ご回答は、あてはまる番号に○を付けていただくものが中心ですが、一部、数値や内容を記入していただくものもあります。質問をよくお読みになってご回答ください。

【返送の方法、期日について】

- ・調査票の記入が終わりましたら、調査票を同封の返信用封筒に入れ、**切手を貼らずに、平成27年8月7日(金)までに、ポストに投函してください。**

【この調査についてのお問合せ先】

あわら市総務部政策課 担当：赤神（アカガミ）
〒919-0692 あわら市市郷三丁目1番1号
TEL 0776-73-8005（直通）
MAIL seisaku@city.awara.lg.jp

事業所アンケート調査

1. 貴事業所の概要についてお答えください。(あてはまる番号に○をつけてください)

(1) 業種	1. 建設業 2. 製造業 3. 電気・ガス・水道業 4. 運輸・通信業 5. 卸売・小売業 6. 金融・保険業 7. 不動産業 8. サービス業 9. その他 ()
(2) 事業所の形態	1. 単独事業所 2. 本社・本店 (他に支社・支店・営業所・工場などがある) 3. 支社・支店・営業所・工場 (他に本社・本店がある)
(3) 所在地	1. 温泉地区 2. 山方・里方地区 3. 本荘地区 4. 新郷地区 5. 北湯・浜坂地区 6. 渡松地区 7. 金津地区 8. 伊井地区 9. 坪江地区 10. 鶴岳地区 11. 細呂木地区 12. 吉崎地区
(4) 従業員の規模	1. 4人以下 2. 5人～9人 3. 10～19人 4. 20～29人 5. 30人～49人 6. 50～99人 7. 100人以上
(5) 市内での 営業年数	1. 1年未満 2. 1～3年未満 3. 3～5年未満 4. 5～10年未満 5. 10～20年未満 6. 20年以上

2. 貴事業所の雇用の状況及びご意見についてお聞かせください。

- (1) 貴事業所の従業員の居住地についてお伺いします。
記入例を参考に、居住地ごとの従業員規模について全従業員に占める割合を()内にご記入ください。
※概ねの値で結構です。

従業員の居住地	記入例	全従業員に占める概ねの割合(数値)
1. あわら市	(50) %	() %
2. 福井市・坂井市・永平寺町	(30) %	() %
3. その他福井県内	(10) %	() %
4. 石川県内	(10) %	() %
5. その他	(0) %	() %

- (2) 貴事業所の従業員の最終学歴についてお伺いします。
記入例を参考に、従業員の最終学歴について、①現在及び②将来的に希望する従業員規模それぞれについて全従業員に占める割合を()内にご記入ください。
※概ねの値で結構です。

※1 特に学歴を問わない場合は、「5. 学歴は問わない」に「100%」とご記入ください。

従業員の最終学歴	記入例	全従業員に占める概ねの割合(数値)	
		①現在	②将来的な希望
1. 中学・高校卒業	(50) %	() %	→ () %
2. 専門学校・短期大学卒業	(20) %	() %	→ () %
3. 大学・大学院卒業	(30) %	() %	→ () %
4. その他	(0) %	() %	→ () %
5. 学歴は問わない(※1)	(0) %	() %	

※次のページに続きます➡

- (3) 貴事業所における過去3年（平成24年度～26年度）の採用人数は何人でしたか。またそのうち、地元採用（あわら市内及び近隣市町在住者）は何人ですか。具体的な人数を（ ）内にご記入ください。

※1 採用を行わなかった場合は「0人」とお答えください。

※2 採用後にあわら市内や近隣市町に転入された方は地元採用人数に含みません。

※3 近隣市町とは、坂井市、福井市、永平寺町、加賀市など、自宅から通勤可能な範囲を指します。

年度	新卒採用人数 (※1、※2)	うち地元採用人数(※2)		中途採用人数 (※1、※2)	うち地元採用人数(※2)	
		あわら市	近隣市町 (※3)		あわら市	近隣市町 (※3)
平成24年度	()人	()人	()人	()人	()人	()人
平成25年度	()人	()人	()人	()人	()人	()人
平成26年度	()人	()人	()人	()人	()人	()人

- (4) 今後（概ね5年後）の貴事業所における従業員の確保について、どのようにお考えですか。

あてはまる番号を1つ選んでください。

1. 地元雇用を中心に、従業員規模の拡大を図っていきたい	} ⇒ 問2-(5)へ
2. 地元を含む幅広い地域からの雇用により、従業員規模の拡大を図っていきたい	
3. 現在の従業員規模を維持したい	
4. 従業員規模の縮小を図っていきたい	} ⇒ 問2-(6)へ
5. 未定	
6. その他（ ）	

- (5) 問2-(4)で1～3を選択した方 従業員の確保・定着のため、どのような支援策があればよいと考えますか。

あてはまる番号を最大3つまで選んでください。

1. 企業間の連携や人材交流の機会の提供	2. 就業希望者と企業とのマッチングの機会の提供
3. U・Iターン就職の推進	4. 子育て支援や福祉政策の充実
5. 就業者研修や求職者の技能訓練等の支援	6. 地元の高校、大学と連携した人材の育成
7. 職場体験、インターンシップの受け入れ支援	8. 人材確保、育成に関する情報の提供
9. 自社PRの支援	10. その他（ ）

- (6) 外国人の雇用について、現状やお考えをお聞かせください。あてはまる番号を1つ選んでください。

県内の大学を卒業した外国人	1. 雇用している	2. 雇用を考えている	3. 雇用予定はない
専門的な技術や知識を身につけた外国人	1. 雇用している	2. 雇用を考えている	3. 雇用予定はない
研修生、技能実習生（外国人）	1. 雇用している	2. 雇用を考えている	3. 雇用予定はない
インターンシップ生（外国人）	1. 雇用している	2. 雇用を考えている	3. 雇用予定はない

3. 仕事と生活の調和に関する取組についてお聞かせください。

- (1) 貴事業所では、ワーク・ライフ・バランスに配慮して取り組まれていることはありますか。

あてはまるものを全て選んでください。

1. フレックスタイム制の導入	2. リフレッシュ休暇、記念日休暇の実施
3. 時間外労働の縮減	4. ボランティア休暇制度の導入
5. 有給休暇の取得促進	6. 特に取り組んでいない
7. ノー残業デーの実施	8. その他（ ）

※次のページに続きます➡

- (2) 貴事業所では、従業員の子育て支援や介護支援として取り組まれていることはありますか。
あてはまるものを**全て**選んでください。

- | | |
|------------------------|---------------------------------------|
| 1. 就業規則に育児・介護に関する規定がある | 2. 育児・介護を理由に退職した従業員を対象とした再雇用制度等を設けている |
| 3. 育児・介護における休暇制度を設けている | |
| 4. 育児手当等を支給している | 5. 勤務時間短縮などの措置を講じている |
| 6. 事業所内に託児所等を設置している | 7. 特に取り組んでいない |
| 8. その他() | |

4. 貴事業所への出張者（訪問者）に関する状況についてお聞かせください。

- (1) 県外から来られる出張者（訪問者）は、月平均で何人くらいいますか。

あてはまるものを**1つ**選んでください。

- | | | | |
|----------------------|-----------|----------|-------------|
| 1. 1～15人 | 2. 16～30人 | 3. 30人以上 | } ⇒ 問4-(2)へ |
| 4. 県外からの出張者（訪問者）はいない | | | |

- (2) 問4-(1)で1～3を選択した方 県外からの出張者（訪問者）の1回あたりの滞在期間はどれくらいですか。

あてはまるものを**全て**選んでください。

- | | | | |
|--------|-------|---------|---------|
| 1. 日帰り | 2. 1泊 | 3. 2～3泊 | 4. 4泊以上 |
|--------|-------|---------|---------|

- (3) 県外からの出張者（訪問者）の主な交通手段を教えてください。記入例を参考に、貴事業所を訪れる方の主な交通手段の割合を（ ）内にご記入ください。※概ねの値で結構です。

出張者の主な交通手段	記入例	概ねの割合(数値)をご記入ください
1. 車	(60) %	() %
2. タクシー・レンタカー	(5) %	() %
3. 電車（JR、えちぜん鉄道）	(30) %	() %
4. バス	(5) %	() %
5. その他	(0) %	() %

- (4) 県外からの出張者（訪問者）は、滞在中にどちらに宿泊されますか。

最も多い宿泊地を1つ選んでください。

- | | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|-------------|
| 1. あわら市 | 2. 坂井市 | 3. 福井市 | 4. 加賀市 | } ⇒ 問4-(5)へ |
| 5. その他() | | | | |
| 6. 分からない | | | | } ⇒ 問4-(6)へ |

- (5) 問4-(4)で1～5を選択した方 県外からの出張者（訪問者）が問4-(4)の宿泊地を選ぶ理由は何ですか。

分からない場合は、宿泊地を選ぶ理由は何だと思いませんか。あてはまるものを**全て**選んでください。

- | | | |
|--------------------|------------------------------|-----------|
| 1. 目的地が近い | 2. 交通の便がよい | 3. 繁華街が近い |
| 4. よい宿泊施設がある | 5. その場所ならではの魅力（地元料理や温泉など）がある | |
| 6. 価格が安い（宿泊費や食費など） | 7. 提携の宿泊施設がある | |
| 8. その他() | | |

- (6) 県外からの出張者（訪問者）が宿泊施設を選ぶ理由は何ですか。分からない場合は、宿泊施設を選ぶ理由は何だと思いませんか。あてはまるものを**全て**選んでください。

- | | | |
|--------------------|---------------|--------------|
| 1. 宿泊費が安い | 2. 立地がよい | 3. 客室・設備がよい |
| 4. サービスがよい（朝食無料など） | 5. 料理がよい | 6. 大手チェーンである |
| 7. 口コミなどで評判がよい | 8. 提携の宿泊施設がある | |
| 9. その他() | | |

- (7) 県外からの出張者（訪問者）が宿泊されている具体的な施設名を教えてください。（いくつでも）
※分からない場合は、回答不要です。

（例）平和館、オンリーユー、あわら温泉の旅館名、アパホテル福井片町

- (8) 県外からの出張者（訪問者）に、あわら市内で長く滞在してもらうためのアイデアなどがあれば教えてください。

（例）ビジネスホテルやファーストフード店の誘致

5. 雇用に関する支援制度の活用状況についてお聞かせください。

別紙の「平成27年度 雇用に関する支援制度について」をご参照いただき、貴事業所における制度の活用状況と今後の活用予定をお答えください。

【選択項目の説明】 「○」… 制度を活用している
「△」… 制度は知っているが、活用はしていない
「×」… 制度自体を知らない

支援制度	現在の活用状況 (1つだけ○をつけてください)	今後の活用予定 (どちらかに○をつけてください)
1. 勤労者定住促進事業補助金	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし
2. 県外赴任者安心サポート事業	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし
3. インターンシップ応援補助金	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし
4. ふくいインターンシップNAV I	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし
5. 若者就職ナビ「働くなら、福井！」	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし
6. 子育てサポート企業	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし
7. 両立支援等助成金	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし
8. 女性の職場復帰等支援事業	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし
9. 職場意識改善助成金	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし
10. 就職困難者等雇用補助金	○ ・ △ ・ ×	予定あり ・ 予定なし

6. あわら市の雇用施策やまちづくりに関するご意見、ご要望等についてご自由にお書きください。

*** アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。 ***

事業者の皆さまへ

平成 27 年度 雇用に関する支援制度について

- * 事業者の皆さまに知ってほしい雇用に関する支援制度についてまとめました。
- * 番号は別紙「事業所アンケート」設問5の選択番号と対応しています。
- * 今回のアンケートにご回答いただいた後も、お手元で活用していただければ幸いです。
- * 各制度の詳細については、各機関へお問い合わせください。

※ 制度の内容は、平成 27 年 7 月時点のものです。(あわら市観光商工課調べ)

雇 用 一 般

1 勤労者定住促進事業補助金 [あわら市]観光商工課 Tel0776-73-8030

市外から転入した従業員に企業が借り上げた借家等を貸し付ける場合、1世帯につき月額1万円を企業に助成します。(最長3年間)

2 県外赴任者安心サポート事業 [あわら市]観光商工課 Tel0776-73-8030

市内企業で働く県外出身者があわら市に住所を異動した場合、県外にいるご家族へ、市や県の特産品(2万円相当)を5年間お届けします。

特産品などの例: 越前ガニ、メロン、富津甘藷、越のルビー、あわら温泉宿泊券 など

参考 雇用促進税制 [福井労働局] Tel0776-22-3363

雇用者が5人以上かつ10%以上増加するなど、一定の要件を満たす場合、雇用者を1人増やすごとに40万円の税額控除(法人税。個人事業主の場合は所得税)が受けられます。

参考 中小企業退職金共済制度 [(独立行政法人)勤労者退職金共済機構] Tel03-6907-1234

「中小企業退職金共済法」に基づいた社外積立型の退職金制度です。

掛金は全額非課税で、国の助成が受けられます。

(1) 新規加入事業主へ

掛金月額2分の1・上限5千円を加入後4か月目から1年間助成します。

(パートタイマー等の短時間労働者の特例掛金(掛金月額4千円以下)加入者については、上乗せして助成)

(2) 掛金月額が1万8千円以下の従業員の掛金を増額する事業主へ

増額分の3分の1を増額月から1年間助成します。

若者の就職支援

3 インターンシップ応援補助金 [あわら市] 観光商工課 TEL0776-73-8030

(1) インターンシップ受入補助金

インターンシップを実施する事業所へ、1日受入につき1万円を補助します。

(1事業所につき上限年間5万円)

(2) インターンシップ参加補助金

県外から市内事業所のインターンシップに参加した人へ、片道分の交通費相当額を補助します。(1人につき上限2万円)

4 ふくいインターンシップNAVI

[福井県] 委託先：福井県経営者協会 TEL0776-63-6201

福井県経営者協会が県の委託を受けて、インターンシップを実施する県内企業と参加を希望する学生の双方を支援します。参加企業や学生の募集・登録、体験先のコーディネートを行う他、参加企業に対する事前説明会、学生に対するインターンシップの事前・事後研修会なども開催しています。

HP：<http://fukui-internship.com/index.php>

5 若者就職ナビ「働くなら、福井！」 [福井県] 労働政策課 TEL0776-20-0390

福井県が運営する学生のための就職活動情報サイトです。県内企業や就活イベント等に関する情報提供を行っています。企業の概要や採用情報が見られる企業検索システムがありますので、ぜひご登録ください。

HP：<http://www.hatarakunara-fukui.jp/>

参考 ふくいジョブカフェ（若者就職支援センター） [福井県] TEL0776-32-4510

39歳までの若い人を対象とした公的就職支援機関で、専門のアドバイザーが「正社員をめざす」若者の就活をサポートするため、さまざまな就職支援サービスをワンストップで提供しています。「パートナー企業」に登録すると、採用担当者向けセミナーへ参加できるなど、企業の採用・人材育成も応援しています。

場所：福井商工会議所ビル 1F

子育て支援、両立支援、ポジティブ・アクション

6 子育てサポート企業 [福井労働局] 雇用均等室 TEL0776-22-3947

* 雇用均等室では、毎週木曜日に個別相談会も開催していますので是非ご利用ください。

(1) 子育てサポート企業の認定	
次世代育成支援対策推進法に基づき行動計画を策定・実施し、認定基準を満たした企業を「子育てサポート企業」として認定しています。認定されると、認定マーク「くるみん」を取得できます。自社の商品や広告、企業の封筒や名刺などにつけて社外にアピールすることで、企業のイメージアップ、他社との差別化により、優秀な労働者の確保・定着が期待できます。	
(2) 子育てサポート企業の税制優遇「くるみん税制」	
「くるみん認定」や「プラチナくるみん認定」を取得すると、次世代法に基づく行動計画に位置付けた「次世代育成支援に資する資産」について、認定を受けた事業年度から1年間（プラチナは3年間）企業・資産の区分に応じて割増償却が適用されます。	
7	両立支援等助成金（中小企業両立支援助成金） [福井労働局] 雇用均等室 Tel0776-22-3947
仕事と家庭の両立支援等に取り組む事業主を支援する助成金です。	
＊ 雇用均等室では、毎週木曜日に個別相談会も開催していますので是非ご利用ください。	
(1) 代替要員確保コース	
育児休業取得者の代替要員を確保し、育児休業取得者を原職等に復帰させた場合に助成します。助成金額は、育児休業取得者1人当たり30万円（期間雇用者の場合10万円加算）。1年度延べ10人まで（くるみんマーク取得企業は50人まで）。	
(2) 期間雇用者継続就業支援コース	
育児休業を終了した期間雇用者を原職等に復帰させた場合に助成します。助成金額は、1人目40万円（正社員復帰は10万円加算）。2～5人目15万円（正社員復帰は5万円加算）。延べ5人まで。	
(3) 育休復帰支援プランコース	
国選任の育休復帰プランナーの支援により「育休復帰プラン」を作成し、同プランに沿って労働者が育児休業を取得した場合及び職場復帰した場合に助成します。助成金額は、事業主1回当たり30万円、1企業当たり2回まで（1回目：プランを策定し、育休取得した時。2回目：育休者が職場復帰した時）。	
8	女性の職場復帰等支援事業 [福井県] 労働政策課 Tel0776-20-0389
(1) プラチナコース	
育児等のために離職した労働者を再雇用した場合、1回につき40万円支給します。（2回まで）	
(2) ゴールドコース	
育児・介護休業法の義務規定を上回る手厚い育児支援制度等を導入して利用者がした場合、10万円支給します。	

職場環境改善、ワーク・ライフ・バランス

9 職場意識改善助成金

(1) 職場環境改善コース [福井労働局] 監督課 TEL0776-22-2652

労働時間等の設定の改善により、年次有給休暇の取得促進や所定外労働の削減に取り組んだ場合、対象経費の一部を補助します。労働能率が上がる設備・機器等の導入・更新に係る費用も補助対象になります。補助率4分の3、上限100万円。目標未達成の場合も助成あり。

(2) 所定労働時間短縮コース [福井労働局] 監督課 TEL0776-22-2652

週所定労働時間を2時間以上短縮して、40時間以下を目指して実施する場合、対象経費の一部を補助します。補助率4分の3、上限50万円。

(3) テレワークコース [テレワーク相談センター] TEL0120-91-6479

終日、在宅またはサテライトオフィスにおいて就業するテレワークに取り組んだ場合、経費の一部を補助します。補助率4分の3、上限1人あたり6万円・1企業あたり150万円。目標未達成の場合も助成あり。

参考 家族時間デー [福井県] 子ども家庭課 TEL0776-20-0341

仕事と家庭の両立を進め、家族がともに過ごす時間「家族時間」を増やしていくため、従業員が定時退社する「家族時間デー」を実施する企業を募集し、実施企業を広報します。ノ残業デーなどの導入および定着を図り、働き方の見直しにつなげます。

高齢者や障害者など就職困難者への支援

10 就職困難者等雇用補助金 [あわら市] 観光商工課 TEL0776-73-8030

(1) 就職困難者等通勤補助

65歳以上の高齢者または障害者手帳等を持っている人が、通勤のため、あわら市乗合タクシーに乗車した場合、1回につき200円を補助します。

(2) 障害者雇用補助

市内企業が、市内に住所のある障害者を雇用した場合、1人につき5万円を補助します。

この他、厚生労働省の雇用関係の助成金については、下記ホームページをご参照ください。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/index.html

【お問合せ先】

あわら市経済産業部観光商工課企業誘致室
〒919-0692 あわら市市姫三丁目1番1号
TEL 0776-73-8030（直通）
MAIL kigyoyuchi@city.awara.lg.jp